京城日報
朝刊
（夕刊共日本日付八頁）

エジプト防衛の要衝 マルサ・マトルー陷落
獨伊軍、破竹の東進

【ローマ廿九日同盟】エジプト防衛の要衝マルサ・マトルーは獨伊軍の猛攻の結果二十九日遂に陷落した　敗走する英軍を急追して東方に猛進撃を續けてゐる

獨英・決戰を展開
激戰實に二十四時間

【イスタンブール廿八日同盟】カイロよりの情報によればナイル河を目指して快速進撃を續けるロメル將軍麾下獨伊軍は敗走する英軍に對し急追を續けつゝあり、マルサ・マトルーの大攻防戰を續り過去廿四時間獨伊對英の戰闘は最高潮に達してゐる、一方シラセルでは樞軸軍はマルサ・マトルーを迂廻東進の形をとつてゐる樣子で同地英衞守軍は孤立に陷る虞れありと觀へられるが、戰局の急展開に狼狽した英當局はエジプト駐屯の英軍を救援するためシリヤの英軍二萬五千およびパレスチナ駐屯の外人混合部隊三萬の半數を割いて急遽エジプトに派遣することとなつたと報ぜられる、またイラクからの情報によればすでに同地駐屯の英軍部隊はエジプトに向け出發した

といはれる、しかしカイロ電も認める通り樞軸軍は大量の戰車隊と優勢な歩兵部隊および機械化部隊を有し逃足だつた英軍がどこまでこれに抵抗出來るか疑問だが、目下のところ英戰は空軍の全能力を擧げて樞軸軍の後方兵站部隊ならびに地中海補給線の攻撃に當つてゐるもののゝ如くである

英軍を痛爆

【ベルリン特電】（廿八日發）ドイツ軍司令部發表＝マルサ・マトルーを攻略せる獨伊軍地上部隊に呼應して獨伊航空部隊は廿八日マルサ・マトルー東方のイギリス側補給線を猛撃中であるが、廿八日アレキサンドリヤ西方四十八キロのビリ・エル・マラブ附近において西進中なる大部隊のイギリス軍兵站部隊を發見、これに果敢なる低空爆撃を加へ甚大なる損害を與へた、また他の一部隊はフガ・エル・ダバ附近の飛行場を急襲、油槽庫、格納庫、兵舍一帶に大火災を發せしめた

一日に二十里
獨軍驚異の快速

【ストックホルム特電】（廿八日發）トブルク失陷後僅か一週間にしてエジプト西部北岸最大の要衝マルサ・マトルーまた潰えんとしつゝあるが、獨伊軍の驚異的進撃振りに關し廿八日の當地ラヘーンス・ミヘター紙は『トブルク攻略後ロメル軍が示現した進撃速度は一日平均八十キロ（二十里）に達しこれは日本軍のマレーにおけるジャングル地帶猛進撃の驚異にも比すべく嘗しドイツ陸軍が嘗て試みた電撃進攻にはその例を見ないのである』と評してゐる

セバストポリ周邊依然激闘

【リスボン廿八日同盟】ソ聯當局廿八日發表＝獨ソ戰線においては何ら見るべき變化なし、セバストポリ周邊の戰闘は依然として繼續し、ソ聯守備隊は過去廿五日間戰闘を續けた、獨軍は新たに兵力および武器の補充を行ひ黑海要塞に絶えざる爆撃と砲撃を加へてゐる

【ベルリン廿八日同盟】獨軍司令部廿八日發表

東部戰線　一、セバストポリ東部地區において獨、ルーマニヤ聯合軍は敵陣地に對し猛攻を加へ同陣地を放棄せしめた

一、獨空軍も地上部隊と相呼應してセバストポリ要塞東部の敵堡壘ならびに飛行場に對し猛爆を行ひ多大の戰果を收めた

二萬を包圍、梨溪猛攻
江西の精鋭　二方から壓縮

【江西前線基地廿九日同盟】江西の湖沼地帶に再び展開された大包圍作戰は敵第四軍二萬に對し敵の本據梨溪に向つて徹底的剿滅の猛攻を敢行しつゝあり、廿九日午後二時の戰況次の通り

一、撫州より南下せる部隊は要衝譚坊（梨溪西南八キロ）を攻略敵の西方退路を斷つた

一、建昌より西進せる部隊は建昌南方七キロの地點によつて最後の抵抗を試みる敵第百二師を猛攻中

一、これら兩部隊の中央を追擊せる部隊は梨溪西北二キロの高地に殘る第五十九師の頑敵を猛攻、一部は梨溪南方六キロの梅坊の敵を攻擊中

敗敵を粉碎

【浙江前線廿九日同盟】今次浙贛作戰でわが猛攻を浴びて周邊の山岳地區に追ひ込まれた敗敵の集團は長期にわたるわが鐵道の封鎖陣と打續く惡天候に後方補給路を斷たれて全く進退極まりほとんど飢餓狀態に陷つて山中を彷徨してゐるが、廿七日わが〇〇部隊は義烏北方十キロの地點で金蘭會戰の敗敵第六十三、第七十九軍の一部約一千が苦しまぎれに食を求めて蠢動しつゝあるを發見、直ちに猛攻を加へてこれを殲滅

ビルマに平和歸る
飯田最高指揮官語る

【ラングーン廿八日同盟】ビルマ作戰は赫々たる大戰果を收めて終末を告げたが飯田ビルマ方面最高指揮官は作戰終了後ラングーンに於て初の新聞記者團との會見を行ひ左の如き談話を發表した【寫眞＝飯田最高指揮官】

ビルマ全戰域にわたり作戰は一應終了しビルマは再び平和に立ち返つた、〇〇からの歸還に際し鐵道沿線および幹線道路沿線の平和な農村風景を見て治安が非常に良好であるとの感を深くした、作戰終了直後かゝる良好な治安狀態を示してゐることは全く喜びに堪へない、その原因の最たるものは第一線將士の奮闘で敵を完全にビルマ全土から驅逐したことおよびビルマ人の獻身的協力により敗殘兵のゲリラ戰を封じたことにある、今後われ／＼はビルマ中央行政機構を整備し英國の搾取から解放されたビルマ人に幸福を齎すべく努力するつもりである、またビルマ獨立義勇軍がビルマ民衆に日本軍の眞意を浸透させ日本軍の觸手として英軍に多大の脅威を與へた大なる功績も見逃すことは出來ない、最後にビルマは瘴癘の地として誤まり傳へられてゐるが、ビルマ東北部などは全く日本的氣候であり今後われわれはこの美しいビルマをよく認識して行く必要があらう

農村、食糧問題に眞摯なる意見開陳
中樞院會議午後再開

第廿三回中樞院會議は廿九日午後一時から再開、議長田中政務總監の指名によつて時局下『民情に鑑み將來施政上考慮すべき事項如何』の諮問事項の答申が行はれ、各參議より次の如く建設的意見が開陳された

井垣圭復氏　中樞院制度を改善して行政に對する觀察的役割を演ぜしめてはどうか、農村、農民に對しては適性農業、適性農家といふことを考慮して頂きたい

木下斗榮氏　一般筋肉勞働者に對する食糧、衣類、煙炭類の配給を圓滑にされたい

金子慶鎭氏　最近の農民の小作地返還等の事情に徴して農村振興運動の再出發を必要とする

金思演氏　昭和十四年の大戰以來、農村の疲弊情況を説明し農村における食糧確保と生活必需品の配給の合理化を要望

張間憲四郎氏　徴兵制度の施行に當つては軍國の母を養成する必要がある、李仁錫上等兵の母と同じ氣持の母を錬成する必要がある、また中樞院をして名實共に總督政治の最高諮問機關たらしめるべきだ

金井泰灝氏　農村における食糧、衣料の供給方について

張永俊英氏　農村問題に就て

玄俊鎬氏　米價問題に産米增産計畫の擴充について

本城秀通氏　下級官吏の生活情況よりしてこれが優遇策について

松山清氏　國民教育の徹底自作農の創定の必要

安城基氏　朝鮮人の中等學校、專門學業卒業生の就職難救濟に就て、企業者の利潤を適正ならしめ大都市における勞働者の賃銀を抑制して頂きたい

三島業一氏　吏道を刷新して總督政治の眞意を民衆に徹底せしむる要あり

梧村升雨氏　專門學校以上の學校を增設して朝鮮人の入學難を緩和して頂きたい

古山尙鉦氏　教育刷新のために學務行政擔任者を充實して頂きたい、官吏の異動頻繁の弊害を除去して頂きたい

申鉉氏　皇國青年錬成の方法として精神道場を一道に一ケ所宛設置されたい

玉川鎭淳氏　食糧、綿布類の適正配給を考慮されたい

以上議員の答申が終了し、田中議長閉會を宣し、副議長李家軫鎬氏から答辭あり午後四時半閉會した

預金部資金運用
九億圓を決定
朝鮮關係　增米資金等を包含

【東京電話】大藏省では廿九日午後本省に本年度最初の預金部資金運用委員會を開き審議の結果國債の消化資金五億円をはじめ地方金生産力擴充資金など合計九億三千二百九十二萬円の資金融通を決定した、しかして本年度の預金部資金運用については本年三月末に開かれた昨年度最終の運用委員會においてすでに取あへず國債の消化資金として廿五億円、その他生産力擴充資金などを合せ總額廿六億七千七百萬円が決定されてゐるので、今回の資金融通額の決定により本年度の預金部資金運用決定總額は合計三十六億九百九十二萬円となつた、なほ今回預金部が引受けるべき政府保證債券の銘柄に新たに東北興業債券、帝國鑛業開發債券、日本石炭社債、帝國石油債券、東亞海運社債、台灣拓殖債券、營團債券などが追加されまた國債社債も買入資金により引受または買入れるべき銘柄に追加されることになつた（單位千円）

一、國債の引受または買入資金追加　五〇〇、〇〇〇

二、公共團體貸付事業資金　一七〇、〇〇〇

三、各種組合普通事業資金　二〇〇〇〇

四、社會事業資金　七、〇〇〇

五、昭和十七年度災害關係資金　一〇、〇〇〇

六、中小商工業振興資金追加　一〇、〇〇〇

七、外地普通地方資金　朝鮮六五〇〇　臺灣二、五〇〇、南洋七〇〇

朝鮮治水事業資金　五、〇〇〇

朝鮮增米資金　六、二二〇

十、外地勞務者住宅建設資金追加　三〇、〇〇〇

十一、樺太食糧營團食糧貯藏資金　一〇、〇〇〇

十二、在滿學校建設費金　五、〇〇〇

十三、政府保證債券または特殊法人の發行する債券の引受または買入資金追加　一二〇、〇〇〇

十四、滿洲國債買入資金追加五〇〇〇

十五、滿洲國政府保證滿洲興業債券買入資金　一五、〇〇〇

なほ今回の委員會において決定された特殊事情は次の如くである

イ、外地地方公共團體に對する直接貸付の實施　外地における地方公共團體に對する普通地方資金の融通は內地と異り從來金融機關を經由してゐた關係上最終貸付利率は內地に比し相當懸隔があつたのにかんがみこれが內外地の均衡をはかりつゝ團體の負擔輕減に資するため今回朝鮮における道、府、邑、台灣における州、廳、市、街に對し預金部から直接融通をなすこととした

ロ、外地關係地方資金に對する融通率の引下げ　從來外地の普通地方資金中地方公共團體に對する利率は年三分四厘でその他の外地關係資金は凡て年三分六厘であつたが、最近における外地の金利水準低下の趨勢にかんがみ今後の融通分は右地方公共團體に對する分と同樣年三分四厘

社説
痴呆症英國

（前略）……すべくもない。

もとく一國の首相にして國防相を兼任するものが大戰のさ中、而も足下に火のつゐてゐるたゞ中に泣訴のため、とは云へ本國を留守にすると云ふことは當の國民にしてみれば頼りないこと夥しいわけだ。而も北阿の戰線は既にエジプトの失陷も近き將來を思はしめ、英の生命線地中海の運命も愈よ緊迫した狀態におかれるに至つたのであるから英國民の心情は察するに難くはない。

三

然るに國防委員會の仲間割れこそ敗戰潰滅へ拍車をかけるものであることはいふまでもないが、最近將軍の中堅將校が續々投降し來たる事實、米英當局が敗戰の責任を糾彈する國民の聲に狼狽懊惱の結果、指揮官を盛んに更迭させてをる事實はともに窮狀を暴露するものであるが、就中アングロ・サクソンの認識不足を指摘する所以のものは、司令官は愚か、たとひ米大統領、英首相をかへたとしてもこの戰局を建て直すことの不可能なことは、絶對的な大事實であるといふことである。世界新秩序の建設戰はアングロ・サクソン的性格をこの地上から拂拭するにあるから

四

である。チャーチルの米英會談における土産の内容は未だ明かにされてゐない。客觀的事態から推斷すれば恐らく手も足も出ない實情にあるのでないか。それにしても新時代を解する樞軸國側の努力奮戰は益々その結束を固めず米英打倒へ邁進して新建設へ光輝あらしめるばかりである。

マンネルハイム元帥
ヒ總統を訪問

【ベルリン廿八日同盟】獨軍司令部廿八日發表によれば、フィンランド軍總司令官マンネルハイム元帥はヒトラー總統のフィンランド訪問答禮のため廿七日總統大本營にヒトラー總統を訪問、友好的雰圍氣のうちに兩國の軍事問題につき協議を遂げた、同日正午ヒ總統は獨軍最高指揮官の資格においてマンネルハイム元帥を午餐に招待したが、同元帥はさらにゲーリング空相をも訪問した

瑞丁協定成立

【ビシー二十八日同盟】アルス通信ベルン電によればスイス、デンマーク兩國政府は過般來コペンハーゲンで經濟交涉をつゞけてゐたが、このほど下半期に對する協定成立し廿六日調印を了した

赤都南方に新攻勢
クールスク地區に火蓋

【リスボン廿八日同盟】モスコー來電によればソ聯情報局は獨軍がクールスク地區で大攻勢を開始した旨廿八日夜發表した、クールスク市はハリコフ北方二百キロ、モスコー南方四百五十キロにあり南北交通の要衝で新攻勢の戰略的意義は特に重大視されてゐる

反英加速度化す
埃及、西亞に公然擡頭

【イスタンブール廿八日同盟】北阿における英軍の連敗は英國の老獪な民衆懐柔宣傳にも拘らずその西亞における威信を日に／＼失墜し西亞回教民間には反英機運公然として擡頭しつゝあり、エジプトの不安と緊迫した空氣を如實に示してゐる、英當局並にナハス・パシャ內閣は民心の鎭靜に躍起となつてゐるが、エジプトにおける排英獨立黨の活動は加速度的に全國に蔓延しつゝある樣子ですでに暴動勃發のおそれすらあるといはれる、また他の西亞諸國においてもエジプトにおけると同じく國家主義的反英運動の機運が窺はれてゐる　英國威信の失墜と英軍の弱體化は到るところに反映してゐる

勝利の夢は消ゆ
米紙、聯合國側を諷刺

【リスボン廿八日同盟】ロンドン來電によれば廿八日附デーリー・ヘラルド紙上に同紙アメリカ人記者アリステア・クックは『希望に滿てる日月は終つた』との表題でイギリス、アメリカなど聯合國人の得意とする希望的見解が眼前なき現實の反擊によつて次ぎ／＼と破れて行く有樣を諷刺して左の如く述べてゐる

勝利の夢を描いた聯合國諸國の樂しい月日は終つた、この二週間米英兩國民は第二戰線はいふに及ばず第五、第六戰線の問題につき、しきりに論議してゐたし、また彼等は眞面目にロメル將軍がリビヤで包圍され、東部戰線ではドイツ軍が最早ソ聯軍の強壓に耐へ得ない狀態にあるものと信じてゐた、そこへトブルクが陷ちソ聯軍が撤退したとの報道が雷撃の如く彼等の上に押しかゝつたのだ、かくて聯合國國民は再びダンケルク以來クレタ島、眞珠灣、シンガポールと彼等にとつてはお馴染のそして何時もまた何度も繰り返して演じた屈辱的役割を又も演じなければならぬことになつた、辯解の餘地のないやうな重大な過失を冒しても最後には事態が好轉するものとの牽強附會の言辭を弄するのは英語を話す人々の國民的性格といへよう、實際聯合國々民は顧みて自ら恥づべきである

英國、危局に焦躁

【ベルン廿八日同盟】樞軸軍のセバストポリおよびハリコフ方面作戰に呼應するエジプト新攻勢は西亞方面に一種の壓迫感を與へてゐるが、チューリヒヤ・ツアイツング紙もその社説において英國の焦燥を指摘、次の通り論じてゐる

獨軍がセバストポリ攻略に非常な努力を傾けてゐることはドイツが西亞において決定的攻擊でなるべく黑海を制壓せんと欲してゐることを示すものである、獨軍司令官ボック元帥のハリコフ方面攻擊もこの作戰の一部をなすものと見られる、代つて聯合國が樞軸軍に對抗するためには多大の兵力および物資を西亞に增強しなければならない、しかし久しく英國は米國に對し西亞への物資輸送を增加すべきことを要請して來たが、米國はこれに應ぜずひたすら濠洲への人的、物的增援を事とし歐洲にお

ボンペイに土總領館

【リスボン二十九日同盟】ドイツ通信アンカラ電はトルコ政府がボンペイに總領事館を開設する旨二十九日發表したと報じてゐる

駐泰米公使等サイゴン送還

【バンコック二十九日同盟】交換協定により本國へ引揚る駐泰アメリカ公使ペック以下在泰米人九十一名は二十九日午後二時十五分出帆の泰國汽船ワラヤ號により西貢に向け送還された一行は西貢で淺間丸に乘り換へロレンソマルケスに送られる筈

ける第二戰線展開の準備をして來た、過般太平洋軍事會議に英首相チャーチルが參加したことはこの問題に關しチャーチル、ルーズベルト間にいまだに意見の一致を見てゐない證左であると思はれる

朝鮮興農會理事會

財團法人朝鮮興農會では六月二十九日午前十一時から半島ホテル會議室で第二回理事會を開催左記二案を上程何れも異議なく原案通り可決された

一、昭和十六年度決算報告に關する件

二、湯村辰二郎氏を名譽會員に推薦するの件

總督府辭令

（廿七日附）▲鐵道局書記朝倉恒一郎任鐵道局副參事（七等）▲（農林）技師茂野健一▲鐵道局副參事谷山諮次▲鐵道局技師習山擇善▲同高橋慶次▲（京畿）道理事官西井登依願免本官（各通）

北居南面

北阿の戰雲急を告げて、マルサ・マトルー中心に獨英軍の死鬪が展開されてゐる▲獨軍の一部は既に同市の一部に突入してゐるから▲アレキサンドリヤを經てカイロ、スエズの一線を獨軍が突破するのも遠くはあるまい▲シリヤ、イラン、イラクから英國の增援部隊が急派された模樣だが獨軍の文字通りの砂塵をまく破竹の進擊は到底喰ひとめられまい▲エジプト國王は戰火の洗禮は迷惑なりと英國に卽時撤退を要求したといはれるが▲英國は印度でも既に邪魔もの扱ひされて、卽時撤兵を要求されてをり▲もはや落ち行く先は何處にもないことになる▲英軍が地中海の藻屑と消えるか、砂漠のミイラとなるか、それはどうでもよいとして▲エジプトの失陷は世界戰爭に劃期的の一線を引くことにならう▲地中海の制壓權が樞軸側に歸することは勿論▲トルコはこゝに明確なる態度を表明するであらう▲又スエズを連絡點とする印度と濠洲は完全に孤立することになつて▲英國は太陽の沒することなき國からここに顚落▲それこそ落日を自ら招く一小國になり終る▲チャーテルが歸國早々、不信任の渦卷の中に責任を問はれ▲自殺でもせぬ限り、議會は承知せぬ羽目に直面してゐるのは▲とりもなほさず、英帝國沒落の前夜を物語るものだ

コレヒドール要塞攻略戰記

比島軍報道部長談

凱歌高らか"精神力"
不落の要塞三日にして潰ゆ

【マニラ二十八日同盟】米國が東洋のジブラルタルと誇稱したコレヒドール島要塞も五月五日夜のわが總攻撃開始より三日にして敢へなく潰え去つた、之こそ我が歩兵部隊、戰車、砲兵、工兵の全力を集中した立體的近代戰術の成果であつて以下は比島方面軍○○報道部長の語る歴史的コレヒドール島要塞攻略戰の全貌である

上陸決行の苦心

……であつて部下の指揮に當るといふ實に涙ぐましい努力をつゞけたのである

作戰企圖を祕匿

この間において敵にわが企圖を察知させぬため整理しまた海上もコレヒドールからする敵快速艇の眼の目のとゞかぬ地點を擇ぶといふやうな具合に敵には上陸作戰を行はず自滅を待つといふふうに見せかけるのに苦心した、このため上陸地點などもの船で接近して行は作戰企圖の祕匿に努めたのである

攻撃の命下る

かくして天長の佳節に攻撃實行に關する命令を受領、既に率先よい戰がした、各隊は命令に基づきリマイ北側地區で上陸戰闘の綜合訓練を開始した、驀進されたマラリヤも各隊の努力で下火となり逐次戰鬪力を回復、概ね任務達成に支障なきに至つた、飛行隊は佳節を期し主力をもつてマニラ灣口要塞に對して猛烈な爆撃を開始した、かくて五月四日攻撃準備は全く整ひ、コレヒドール島要塞に對する歴史的敵前上陸決行を翌日に控へて我が軍は意氣すでに敵を呑むの概があつた、砲兵隊の攻撃準備射撃によつて砲台といふ砲台は悉く破壊されガソリンタンク、彈藥庫からは濛々たる黒煙天に冲して燃えつゞけ　その砲撃の物凄さは到底筆舌に盡し難く一物たりとも彈痕を止めざるはなかつた

上陸に成功す

戰ひの節句、今日こそその敵頭上に最後の鐵槌を下す日である、燃え上るコレヒドールの黒煙を凝視しつゝ全將兵の鬪志は正に燃え盛つてゐる、九時三十分戰闘司令部をリーマ河河合附近の高地に進めたのである、砲兵隊、飛行隊は敵陣地施設および砲台に對して猛砲撃を開始した、目途後第一次上陸部隊はラマオ附近よりそれぞれ發進した、夜暗を利して機動を開始し、カブカーベン沖合において艦艇を整へたのち豫定上陸地點に向つて突進した、この鐵壁地の選定については作戰首腦部でも非常に頭を惱ましコ島から三十一粁の遠隔地を選んだのである、砲兵隊は午後十時三十分より同三十五分の間上陸點兩翼標示の目的をもつて歩兵岬および岬北に照明彈および煙幕射撃を行ひ、次で午後十時四十五分作戰計畫通り全砲兵をもつて上陸掩護射撃を開始した、その凄絶さは敵を眞に壓倒震撼せしめた十一時砲撃がピタリと沈默した、いよいよ上陸だ戰闘司令部では部隊長以下各幕僚は淡い月明下微かにマニラ灣口に浮ぶ死の沈默を守るコ島を凝視し續け上陸成功の緑の狼煙今か今かと待ち構へた　この時敵はわが上陸に氣付かず、……既に東光を放ち始めた……

コ要塞に向け猛砲撃する我砲兵隊＝陸軍省許可濟

破壞口を開く

とばかり敵大部隊の中に躍り込み凱戰死闘遂にこれを撃退したのである……

敵彈の中をかいくぐり前進し……三十メートルの斷崖中部には人間一人がやうやく入れるほどの洞窟を掘り比島兵を鏤詰にして機關銃掃射をさせるなどわが上陸部隊を惱ましたのである

が、これもわが將兵の鬪志を挫くことは出來なかつた、海面には負傷者を抱き、銃を濡らすまいと高く差上げて泳ぐ者、波打際近くで天皇陛下萬歳を絶叫して護國の華と散つて行く勇士、負傷者の肩を踏台に左手のあるものは左手に手榴彈をしつかと握つて斷崖をよぢ登つて行く者もあつた、達着と同時に、茂野兵長の指揮する障礙物破壞班は正面水際附近の鐵條網の破壞強行作業に挺身し、第一幕および第二幕前半部を破壞したが班長以下悉く戰死した、ついで多田軍曹の指揮する肉薄攻撃班、赤井、上田、林三上等兵は敵の銃砲火を潜つて逐次破壞口に進……

近に達し十一時三十分頃には飛行場西側道路に進出して、江波康彦中尉の指揮する○隊は直ちに敵陣地附近一號道路の線に突進し一部をもつて歩兵岬の猛烈な機關銃陣地を攻略した、而し敵は東部陣地より大擧七、八百の大部隊を増援に繰出しその大半は江波部隊正面に殺到、彼我手榴彈で白兵戰をもつてする激戰數刻におよび部下の死傷、時とともに増加し、加ふるに手榴彈すでに盡きて石塊を投擲して應戰するに至り戰鬪は慘烈を極めたが、中尉は沈着、よく部下を指揮し、地形地物を利用敵の攻撃の手を緩めず、あらゆる火力を集中してこれが撃退に當つた、しかしこの時無念敵彈は江波中尉の頸部に命中した、中尉は張り裂ける喉を絞つてなほも部下を叱咤激勵し自ら拔刀陣頭に立つて敵陣を切込んだが、またもや敵の一彈頭部を貫き中尉はその場に昏倒した、再び立上つた中尉は軍刀を一閃二閃しなほも號令をかけんとしたが果さず、悲憤した部下は隊長の仇を討て……

敵の射撃激烈

……井上等兵は前頭部に敵彈をうけて斃れ、つゞいて上田上等兵は腹部に敵彈をうけ壯烈なる最期を遂げた、敵の射撃はますます激烈を極め一歩も近寄ることが出來ない、敵陣附近の窪地に潜伏して好機の到來をまつうち、敵は増援を得たらしく陣地後方附近が急にざはめきはじめた、この機を逸すべからずと直ちに爆藥に點火銃眼に投入遂にこれを完全に排除し動搖する附近敵兵に手榴彈を浴びせ、敵陣を大混亂に陥れたが、攻撃成功と同時に多田軍曹もまた壯烈な戰死を遂げた、かくて六日に海岸線斷崖上の敵第一線陣地もわが上陸部隊の手中に歸し、明け方六時には早くも中央道路の線に進出した、さらに九時五十分井上部隊の戰車一輛がキエレン砲台南側稜線上に姿を現はしたのを發見、直ちにこれと共同して頑強に抵抗する敵陣地を逐次制壓しつゝ『菊』陣地の方向に突進した、また他の一隊は六時十五分南端台地近く進出し爾後獨力で敵陣地を逐次掃蕩しつゝ西進を續行したのである

に發見され、熾烈なる銃砲火の集中を受けたが斷乎として敢戰、十一時五分敵前三百メートルに肉薄した、敵砲火はますます猛り狂ひ舟艇の前面に宛ら彈壁を築いてわが前進を阻む中には機關部に砲彈を受け航行不可能となつたもの或は敵彈のため火災を起し燃えながらもなほ驀進する艇もあつた、この彈丸のスコールを強行突破した舟艇は十一時十分から同四十五分にわたつて北岬以東の地點に達し上陸に成功した

この時右側方斷崖上にある敵機關銃座から一齊にわが上陸部隊正面に對して猛射を浴びせ、多田軍曹は獨斷これに肉薄攻撃すべく決心し高さ三四十米の斷崖の地形を利用隱蔽しつゝ逐次攀ぢ上つて進出した、敵は早くも破壞班の近接を察知し、猛烈なる射撃を浴びせて來た、かくて……

敵白旗を掲ぐ

第二回乘艇部隊も六日午前四時三十分から六時五分の間に騎兵岬、歩兵岬にわたる間に上陸を敢行し所在の殘敵を掃蕩しつゝ第一線に進出十一時ごろ『菊』陣地附近に到着、○○部隊長の掌握下に入つた、○○隊主力は『菊』陣地附近に進出したが敵は大部隊をもつて逆襲し來り、混戰亂鬪時餘に及びわが鳥岡中尉の率ゐる○隊は遂に敵包圍下に陥り全滅の危機に曝された、この時中尉は附近の大給水塔の頂上に駆登り部下も塔の梯子に鈴なりに陣どつて群り寄る敵大群に手榴彈を雨と降らせてこれを撃退わが陣地を確保したのである、折からわが戰車の轟音地軸を搖がして後方に迫つた、敵はコ島東部より増援部隊の急援を待構へてゐたが、わが砲撃と猛爆撃によつて増援部隊はすでにマリンタ・ヒル附近において潰滅され、待てども援軍來たらず、全く孤立に陥り遂に雪崩を打つて潰走した、わが方すでに『菊』陣地を陥れ、コ島の敵中樞部たるマリンタ・ヒルに肉薄したゝめ敵の狼狽はその極に達し六日正午敵は遂にコ島東部山頂の砲兵陣營の檣頭高く飜つてゐた星條旗を下して白旗を掲げたのである、ついで敵の軍使等の白旗を掲げた自動車がわが第一線に向つて疾驅して來た、軍使は○○參謀、○○部隊長と會見、ウエンライトがコレヒドール島の米比軍投降に關しわが軍司令官に會見したき旨を申入れたが、これに對し『日本軍は米比軍の全面的降伏に非ざれば之に應ずる用意はない』旨を告げ軍使を追返した、ついで今後一時卅分ウエンライトは自らわが第一線を訪れ投降の交渉を申出たが軍は依然攻撃の手を緩めず午後二時二十分菊陣地西端附近より攻撃を開始『櫻』陣地南側海岸道を突進し、午後四時にはサン・ホセにさらに七日零時四十五分二號道路の線に進出した、敵は全く戰意を喪失、もはや抵抗を斷念投降者續出する有樣であつた、わが戰鬪司令所もすでに六日午後五時ラマオに前進した、軍參謀よりの通報によれば『その後ウエンライトとの交渉は決裂せり』と、よつて部隊は○○部隊および攻略部隊たる○○部隊長に上陸決行を命じた

完全占領成る

コレヒドール島攻略部隊たる○○部隊主力は六日夜九時ラマオ附近より上艇發進した、風速加はり波浪高まるも○○部隊主力は豫定の如く暗澹たる闇夜の中を突き進んだ、上陸行動は極めて困難な状況にあつたが無血上陸に成功し引續き前進を開始、七日零時ごろ海岸線南側道路の線に進出、同地附近を確保した、堀田部隊は同時刻さらに前進を開始し、七日午前一時には『松』陣地を占領し岩本部隊は七日四時砲台岬附近の無血上陸に成功し、こゝに總攻撃の準備全く成り四時五十分には第八および第九砲台をも占領した堀田部隊に協力すべく、砲台岬附近より西方に移動した一部は六時ごろサンジヨセ灣西部突堤西方約二百五十メートル附近において敵敗殘兵の抵抗を受けたが、直ちにこれを殲滅した、岩本部隊は六時半『竹』陣地北方台地に進出さらに前進を續行して七時半には『竹』陣地南方の台地を占領した、かくて第一線部隊は全く敵の抵抗を無視して次々と要塞施設を占領し、八時三十分コレヒドール島東部を完占全領したのである　一方カバロー島攻略部隊も敵快速艇の妨害を排除しつゝ六日午後七時五分カバロー島東岸に到着直ちに水際障礙物を破壞して地隙地帶を乘り越え七日一時三十分カバロー山頂の敵砲台および司令部を占領敵指揮官ホスター大佐は遂に無條件降服を申出て一時五十分全島を占領した、かくて上陸攻撃開始以來三日にしてコレヒドール島をはじめマニラ灣口全要塞を占領米東亞軍最大の據點を覆滅し去つたのである

舟艇隊の苦鬪

比島攻略戰の輝々たる戰果の陰には上陸部隊の死鬪とともに幾多舟艇隊勇士の血のにじむ苦鬪が祕められてゐるのである、第○兵の如きは敵前○○メートルにおいてまづ左大腿部に一彈を受けたが屈せず片脚にて操舵を續け艇を接岸せしめた刹那再び敵彈を受けてその場に昏倒した、しかし氣丈な上等兵は再び起上り上陸部隊の揚陸を援助し次で離岸に際しても操舵は自分の任なりと稱してさらに操舵を續け、離岸五十メートル沖に出た遂に息絶えて舵を握りしめたまま壯烈な戰死を遂げた、艦長は固く操舵桿を握つたままの高橋上等兵の手を解いて漸く操舵手を交代せしめたのであつた

この戰鬪神精

また第一次上陸の○○敵前數百メートルを航行中、右腕に……

工兵隊の奮戰

また○隊長桑原嘉明少尉の指揮する乘艇も部隊揚陸を終つて離岸、百メートル沖に出たとき敵砲彈は盛んに舟艇に命中し浸水甚だしく乘員も相次で倒れた、少尉自らも着衣、繩袢等で排水に努めたが及ばず浸水は既に腰を沒する今はこれまでと、少尉は生存者に向ひ『全部バタアン半島に泳ぎ歸り状況を報告せよ』と命じ唯一人最後まで沈みゆく舟艇に殘つて點檢中敵彈つひに頭部に命中して艇と運命を俱にしたのである、かくの如き工兵隊勇士の奮戰記は枚擧に遑がない

揚れ早く揚れと上陸部隊の士氣を奮起せしめつつ舫綱を確保したのである　その間にも敵砲彈は無數に波打際に落下してゐた、やがて歩兵部隊の上陸は完了したが上等兵は依然として舫綱を掴んだまゝ一歩も動かない、不審に思つて艇長が近づいた時には既に上等兵は腰部に舫綱を三筋も卷いたまゝ頭、腕、足の全身に蜂の巣の如く敵彈を受け絶命してゐたのである

大和魂の發揮

備を完成せしめ、率先上陸早くず覺悟するや敢然左手を以て歩板を操出し上陸準……

コレヒドール攻略戰において最も困難であつたことは、少くともマニラ灣に關する限り制海權が敵の手中にあつたことおよび上陸地點が殆ど斷崖絶壁で、寸尺の間と雖も無防備の個所がなかつたことである、しかも敵はわが軍の上陸を阻止するため、全海岸にわたつて障礙物はもちろん、岩石上にコールタールを流すなど十分な防禦施設を施してわが攻撃を待ち構へてゐた、この地形的にも、戰術的にも極めて困難なことを見事成し遂げたのは一にわが將兵の精神力によるものであつて、戰車隊の勇士たちも『あの嶮しい斷崖をどうして登れたか今から考へれば全く神技だ』としみじみ述懷してゐる、實際敵も戰車の敵前上陸までは豫期してゐなかつたらしく捕虜の話によれば『戰車の轟音を聞いただけで早くも戰意の半ばを失つた』といつてをり、又ウエンライト自らが『戰車に掩護された日本の有力なる歩兵部隊が上陸した』といふことを降伏の理由として米本國に報告してゐるのを見ても如何に精神的に大なる打撃を與へたかがわかると思ふ

飛行機による爆撃と砲撃と砲兵隊の協力には上陸前すでに相當參つたらしくわが砲撃によつて撃墜さ……

れた砲台も初めの中は修理して使用してゐたが、一つやられると又他をやられる、修理しても修理しても執拗に繰返しやられるため、終りには修理もしなくなつた、日本軍の砲撃の精度のよいのには驚いたといつてをり、又要塞地に對する集中射撃にはつくづく參つたといつてゐた、日本軍が上陸作戰をやらないで砲撃を引つゞき續行した場合、降伏するつもりであつたかと問ふと『ノー』と否定し砲撃と爆撃ならどこまでも頑張るつもりだつたと答へてゐる、また日本兵の勇敢さについては、日本兵は危險だといふことが分りきつてゐるながら平氣で突撃して來る、手をやられ、足をやられてピッコになつ……

た血達磨の兵士が、喊聲を擧げて米陣地に肉薄して來た時はまつたく生きた心地はしなかつた、そして陣地を一つ取られ、二つ取られ、三つ取られ結局全部取られてしまつた、まつたく日本軍の勇敢なのには驚かされたといつてゐる、又敵一將校は敗戰の原因について『米軍には日本軍ほどの精神教育が出來てゐなかつたことがその根本でわれわれは正直なところ何のために誰のために戰爭をやつてゐるかといふはつきりした目標がなかつた、もちろんアメリカが勝つた方がよいとは思つてゐたが、ルーズベルトのために命を捨てようなどとは決して思はなかつた』といつてゐる、かういふ考へ方が全軍に行き渡つてゐたため、つひに慘めな降伏となつたのである、敵は兵力、彈藥、食糧の缺乏をもつて敗戰の理由と宣傳してゐるが事實はこれに反して兵力もわが方に數倍し、彈藥も十分保有し、食糧は優に六ケ月をささへるに足る大量を有してゐたのであつた、要するにコレヒドール島の攻略は戰ひに近代的科學戰の勝利ではなく實に二千年來の傳統に培はれた大和魂の顯現にほかならなかつたのである

不心得な着帽

◇……君のため、國のためただ一途の御楯とならんことのみ念頭に家を忘れ、身を捨てて第一線に立ち、尊き血を流して大東亞建設のため奮戰する皇軍將兵の悲姿を『日本ニュース』映畫で吾等は拜見してゐる、この『日本ニュース』を如何な態度でみるべきかは今更申述べるまでもない

◇……然るに、最近着帽のまま平然とかまへてみてゐる者があるのは甚だ遺憾である、銃後國民たるの本分を辨へず、皇軍將兵の勞苦を偲ぶ念なきこの不心得な態度は見逃すことはできない烈火の如き公憤を感ずるものである【若草町髙橋生】

勞務管理適正へ

道府縣職業課長打合

【東京電話】厚生省職業局では廿九日午前八時半から本省に『道府縣職業課長事務打合會』を開催、廿件にわたる職業問題について指示、午後五時半散會した、會議は卅日も續開されるが、第一日目の指示事項中主なるもの左の如し

一、國民職業指導所職員の官紀振肅に關する件　國民職業指導所職員の一部における不親切、官紀弛緩傾向は最近顯著化しつゝあるが、勞務調整令および國民徴用令の實施など職業指導所の地位がますます重要化したのにかんがみ今後は左の二對策をもつて嚴正なる官紀の振肅をはかる

（イ）去る一月から實施された指導所職員の監査規定を一層徹底せしめ職業局內各課長は全國のブロック別として相當常時嚴重に指導監督する

（ロ）東京に近く指導所職員の養成機關を設置定員を百名として六ケ月間錬成のうへ實務につかしめる、また去る五月以降實施されてゐる指導所長講習會を七八兩月にわたつて開き指導者の向上をはかる

一、一般青壯年の職業紹介に關する件　求人の受付に際しては工場事業場の査察を勵行し各事業場の實情を考慮して割當人員を決定し量的充足のみでなく質的充足をはかる、また現在の連絡委員を改選して勞務動員協力員に移植、勞務供出開拓に當らしめる

一、半島人勞務者集團移入に關する件　十七年度國民動員計畫中に示す半島勞務者の重要性はますます重要化したので今後半島人勞務者を使用する工場の勞務監理を適正ならしめる

一萬人（內男子八十二萬一千人、女子廿九萬人＝十六年末現在）の多數を數へ勞務需給の逼迫化にともなひ人員および賃銀關係の需給温床の感を呈しこれが緊急對策を要望されるに至つたので厚生省では近くこれら日雇勞務者をもつて勞務報國會を創設することゝなり廿九日の『道府縣職業課長事務打合會』において中田業務課長よりその旨指示した、この勞務報國會は大體七月末までには設立を見る豫定であるが機構および業務は左の如きものとなる豫定である

一、本部を厚生省に置き各道府縣に一ケ所づつ勞務報國會聯盟を設置する、しかして各府縣內で特に日雇勞働者の多數に上る地區には支部または出張所を設ける

一、日雇勞務者の錬成を實施し適正詮衡を行つた上で就職を一元的に統制し適正配置の完璧を期する

一、聯盟は勞務者の需給を統制するほか適正賃銀實施のための協力機關となる

滿拓の業績好轉には
今一歩積極策を

青山拓務課長歸任談

【東京特電】青山本府司政局拓務課長は滿拓公社十六年度決算審議のため過般東上中のところ廿九日夜東京驛發で歸任したが次の如く語つた

◇……滿拓會社の決算は拓務省その他關係當局と立合の上審議したが收支に現れた數字は芳しいものではなかつた、これは機械農場、特設農場、監理土地收入の減少によるもので主に天候不良が原因であつた、然しこれは貯藏品の値上り、繰越金からの補充公社の農場經營、牧場經營經濟部門等の別途收入によつて大體の均衡は取れることゝなつた配當は無配である、然し公社の業績を好轉せしめるには公社が開拓農地の合理的經營、計畫的營農法の樹立によつて今一歩積極的に考慮すべきであると思はれる

◇……半島開拓民に對する公社の資金貸付の回收状況は好成績ではあるが收支に現れたところでは貸付期間が短い、これは公社の貸付が迅速に行はれてゐないからであると思はれる

◇……內地人開拓民に對する貸付高が多過ぎるのと共に會社の方善處方が望ましい何れにしろ土地改良事業の円滑な遂行如何が會社の業態に影響がある、これに土地制度の改善と睨み合せて會社として最も大いに努力せねばなるまい

◇……半島開拓民は十七年度から五ケ年間に毎年五千戶平均で送ることとなつてゐるがこれは開拓精神の本義に徹した農家を選ばねばならぬと思ふ、滿拓公社は來年度一億円を增資し一億六千五百萬円の公稱資本金となるが、その株の割當などについては今回は何等意見も出なかつた

供給に計畫性
十七年度資金動員

十七年度の鮮內資金動員計畫は本年二月資金需要要求計畫の民間分について調査報告せしめ目下これが集計を急ぎつつあり近く確立をみることとなつた、その報告要項は

一、一ケ年五萬円以上の會社、個人の設備資金

一、廿萬円以上の新設會社資本

一、拂込　社債發行計畫等資金入手の豫定方法

一、各會社別前年度の資金使用實績

である、これを生産擴充と非生産別に分けさらに業種別にし、生產は會社別に分類、これの調達方法を計畫に織り込み年度總資金計畫を樹立、これと物動とにらみ合せて初めて年度資金動員計畫が完成せられることになるもので金融機關の統制と相まち强大な計畫性ある資金供給を行ふこととなる

貴院地方事情
調査員打合會

【東京電話】貴族院調査會が政府の食糧增產對策に呼應して全國に派遣すべく地方事情調査員の打合會は廿九日午後院內に開かれ調査員として中國班に田口弼一、關東班に大河內輝耕子をそれぞれあげ左の調査項目を決定した

調査項目　一、米麥、甘藷、野菜、魚肉類などの需給條件

一、肥料その他農村必需物資の需給状況

一、農村勞動力の需給状況

一、農村物價格の現狀

一、以上に關する地方の要望事項

勞務報國會創設

【東京電話】工、鑛、農、林、水產業、運輸業、水陸仲仕などの日雇勞務者は近年漸減傾向をたどりつゝあるが、なほいまだに約百十……

蠣の增產に
一萬圓補助

【光州】對支南洋方面の有望輸出品として注目されてゐる全南高興產の煮乾カキは事變前まで約三十萬円の生產高で南支向け輸出品として大阪へ向け積み出されてゐたが當局ではその後における狀勢は益々飛躍を期待され、大東亞共榮圏の確立につれて斷然雄飛すべき素地がつくられつゝあるので道內の沿海におけるカキの養殖適地一萬町步の海面はこれを地元の漁業組合によつて經營され事業補助を支給して畫期的のカキ養殖の增大に拍車を入れることゝなり本年度は漁撈とタイアップして事業補助費一萬円を計上しなほ煮乾製造指導のため相當額の經費を投ずることになつたので今後における煮乾カキの增產は櫻エビ、乾海苔、果實類の進出と相俟つて飛躍を期待されてゐる

木浦組銀
時間延長

【木浦】九個府濱では組合銀行加盟の銀行、會社は（日曜日を除いて午後四時迄）で土曜日は午後一時迄）營業時間を延長して預金受入について一切の營業を行ひ全南貯蓄目標額四千萬円の達成に拍車をかけてゐる

定例次官會議

【東京電話】廿九日の定例次官會議は午前八時開會、奧村情報局次長より大東亞戰爭をめぐる敵國および中立國の最近の動向につき說明ののち森山法制局長官より行政機構の簡素強化の進行狀況に關し說明し各次官と種々懇談を重ね同九時散會した

六團體と個
別協議

【東京電話】國民運動團體統制に關する翼贊會と產報など有力六團體との折衝は廿五日の連絡協議會をもつて一段落し來月はじめ翼贊會統制委員會の開設とともにこれら六團體は翼贊會を母體として強力な國民運動を展開することゝなつたが、各團體の規約改正および人事交流方針などを決定するため翼贊會では七月一日から第一日產報、二日農報および大日本婦人會三日海報、四日商報の日程で團體との個別的協議會を開催することゝなつた

南方共榮圈

早飛脚の旅

皇軍神撃の映畫に 住民ら感激の拍手 各地に漲る日本語熱

大東亞戰爭はじまつての半年餘を戰火をくゞり日章旗はためく新生の共榮圈フイリッペン、マレー、スマトラ、ジャバと逞ましい建設の息吹きに觸れながら特殊任務を遂行休暇を得てこのほど歸城した京城三坂通一二三の金田正治氏が語る共榮圈建設譜【寫眞＝金田氏】

戰火の後を追つてサイゴンを振り出しにマニラ、昭南島、ラングーン、バタビヤ、ジャバと建設の槌音も高らかな南方共榮圈の最近は原住民も一部敵性人も果ては俘虜に至るまで喜色が漲つて來た

迷夢から醒め

た彼等は一途に皇軍をそして日本を信頼した明るい希望に輝く表情といつた譯ですね　これを裏づけるかのやうに共榮圈一帶にみなぎる日本語熱はすさまじいもので原住民はいふに及ばず敵性住民までが"君が代"を歌ふといつた有樣でアイウエオの日本語學習運動が街を包んでゐました

正月から二月まで滯在したマニラは破壞の跡は港以外には殆どなく原住民は心から日本軍に協力し物資も豐かで街の人達はゴ

抜け目ない華

僑と肩を並べて商賣しい日本名の商店が店を開き、戰禍が終へたかマニラ人の子供達が

決死の渡過に

戎衣を血に染めて戰つて來た兵隊さんも二月十五日シンガポールに上陸してからは豐富な敵産給與で丸々と肥え街の治安に當つてゐましたが住民は敵性人を除いて全部復歸し昔日の殷賑を取戻し、繁華街には皇軍占領と同時に蔣介石の額を孫文の寫眞と取りかへた

昭南島ではマレーのジャングル突擊にジョホールバルの

レヒドールを越えてバタアン半島の砲撃を遠く耳朶に聞きまされ動力はうなり建設の槌は響き日に〳〵復興しつゝあつた

幼い口から"ヘイタイサンヨアリガトウ"とたどたどしい日本語で可憐に歌つてゐたのが強い印象を受けた

二ケ月程前バタビヤでハワイ眞珠灣攻撃のあの歴史的ニュースを市内の一流常設館で觀ることが出來たが滿員の映畫館に詰めかけたインドネシヤ人やオラン

ダ人達は目のあたりみる皇軍の神撃ぶりに目を瞠り感激の拍手が起つた處でニュース映畫館全員起立"君が代"を奉唱し萬歳を三唱した時は正直なところみたみわれの優越感を味ひました

またバタビヤの或る國民學校には黒い二宮金次郎の銅像がこれまた黒い住民の子供達に迎へられ親しまれてゐたが、私の見た共榮圈は米英文化など一切放逐され惟神日本精神に育くまれ培はれて希望の息吹きにはずんでゐた

【寫眞上から復興なるマニラ市街、日章旗ひるがへる昭南市、バタビヤ市、ラングーン中央街、スラバヤ市日曼の町】

下情上通の家族會議 けふ新總裁を迎へ總聯理事全鮮大會開く

小磯新總裁、田中副總裁を迎へた最初の總力聯盟理事全鮮大會は卅日午前九時から總督府第一會議室に開かれる、波田總長をはじめ全鮮十三道から道聯盟愛國班員の総意を體して參集する理事五十餘名、このほか朝鮮軍、朝鮮憲兵隊司令部からも特別出席があり朝鮮唯一の家族會議が開かれる

各位は隱さず率直に意見を提出して貰ひたい、總監や総監に悪いからとか叱られるとかいふ遠慮を抜きにして進言して貰ひたい、馬鹿殿樣になりたくない

これは小磯、田中新正副總裁が就任以來、口を極めて説いて來たところである、

朝鮮の家族會議"全鮮理事大會"は下情上通の最高會議だ、施政の良否は如何に反映してゐるか――を新正副總裁に陳達することからいつても理事大會の持つ意義はまことに大きい

大會は國民儀禮に次いで小磯新總裁訓示、田中新副總裁挨拶あつて"征戰下地方民心の動向"との諮問事項に對する答申が行はれるが、大東亞戰下にあつて兵站基地としての使命遂行に必死の邁進を續けてゐる愛國半島の諸樣相は新正副總裁の希望に副つて清新溌剌と具申され皇國臣民の愛國心は遺憾なく發揚されるであらう

勇士達の襟章替へ 女學生二千名 夏休みに汗の奉仕

『戰時夏休み』に花を飾る女學生の聖汗奉仕がぼち〳〵出始め、廿九日も梨花女專、同高女、進明、同德など四女學校から"私たちにも何かさして下さい"と優しい勤勞奉仕の願ひが軍當局に屆けられた

軍ではそこでこの二千名の女學生に兵隊さんの肩章を襟章に着け替へる作業を頼むこととなり梨花高女は七月十日から、同女專は十一日から、進明高女は廿日から、同德高女は廿一日からそれ〴〵一週間に亘つて作業し

約二萬箇の襟章を着け替へる作業は婦徳の涵養が目的とされ、花恥かしい乙女達はその赤心を襟章に集めていつまでも兵隊さんの襟に殘すこととなつた

事變記念番組決定

【東京電話】大東亞戰下意義ある初の七、七記念日を迎へて放送協會では一日から八日の大詔奉戴日までの『事變勃發五周年記念期間』中大東亞戰爭の原因である支那事變を回顧するとともに米英撃滅の必勝態勢を固くするため名士の記念講演、支那各地の戰線

從來の氣盛なお祭り騷ぎから一歩前進して、軍總務部陸軍倉庫の將校指導のもとに軍隊式に訓練され

で名譽の負傷をされた勇士の感想談、北中支の戰線へ派遣された女流作家の報告談、事變文學傑作集の朗讀、東亞各地からの建設狀況の中繼その他舞踊音樂演藝など放送番組を事變色で埋め支那事變の歴史的意義を強調する

京城の産業戰士 滿支を慰問行脚

京城韓慶錫、松原敬錫兩氏ほか數氏の發起で大東亞戰下火の玉となつて職域奉公に挺身する産業戰士をもつて演藝部隊を組織、來る七月五日迄に在城各部隊勇士の慰問實演を終へ、十一日京城を出發渡滿して滿華各方面で活躍を續ける皇軍部隊を慰問することになつた

實演種目は熱湯中に直立したり胸上を自動車で通す氣合術と力藝や三人椅子曲藝、大奇魔術などで、目下府内茶屋町五一ノ二一で猛訓練を行つてゐる

徵兵制へ一歩

叩き込む軍事知識 戸山學校から將校等を招き 指導者三百に再訓練

徵兵制實施の準備態勢期に入つた半島の學生々徒に徹底的な軍事基礎的訓練を叩き込む目的から朝鮮軍並に總督府ではわざ〳〵陸軍戸山學校から射擊科、劍術科、體操科の將校下士官各一名を招きさらに在城部隊のうちで最近戸山學校修業歸隊の將校下士官若干名を教官助教に加へ來る七月三日から五日まで射擊、銃劍術、體操の普及教育に乘り出すことになつた

專習員は全鮮の學校配屬將校、師團兵務部並に兵事部主任部員總督府學務局並に各道主務掛、各官立學校教練教師、各道選出の青訓教練科指導員各五名、在城公私立青訓諸教練科指導員、全鮮鐵道青訓教練科指導員等約三百名を集め

三日午前八時から鐵道會館で始講式を擧行高橋朝鮮軍參謀長、眞崎本府學務局長の訓示、段級査定を行ひ四五兩日は總督府裏廣場で段級査定、各個、分隊、戰鬪教練教育法を實施することになつた

◇……僕は京城在任中半島の皆さんに終始帝國海軍の實力を説いて來た、また皆さんは僕のいふことをよく理解して下さつて、海軍へ對する深い關心を示された

◇……昨年の五月だつたか府民館で"日米戰はば"といふ講演會を開いたとき日本の海軍力は今や完全に米を壓倒し得るといふことを斷言したが、いまその通りになつたので、僕が嘘をいつてゐなかつたことは認めて貰つたやうに思ふ

◇……今までは海軍の實力を口でもつて説いて來たんだが、これは口舌の雄に過ぎない、これから身をもつて説いてきた海軍精神を顯現しようと深く覺悟してゐる

◇……たゞ心殘りなのはまだ朝鮮民衆の一部に自由主義思想の殘滓を見ることだ、そんな人たちに國をまかせて置いていゝものかといふことだ、これではわれ〳〵が安心して死んで行けない、一日も早く皇國臣民として第一義的な總てを捧げて陛下に歸一し奉るといふ信念をもつた人で世の中がみちみちてくれるやう願ふばかりだ

◇……僕としてはたゞ死所を得たいといふことだけを考へてゐる

なに階別の情を誘れつて……みんななつかしいことばかりだよ、とくに角京城在勤中愉快に働かして貰へたことをお別れに際して厚く御禮申上げたいと思ふ

立派な皇國民たれ 愛國班員へ 黒木大佐お別れの辭

足かけ五年、新聞でラジオで、また講演會で半島二千四百萬愛國班員から馴染まれた京城在勤海軍武官府の黒木大佐が某要職に轉出し四日正午京城發列車で、赴任の途につくことゝなつた、以下は黒木さんが懷かしい朝鮮へ送るお別れの辭

全鮮に魁けて 鮮鐵の體力検定 廿九日、龍山鐵道運動場で

半島で最初の體力章檢定が鮮鐵で行はれた、廿九日午前八時から午後四時まで龍山鐵道運動競技場で鐵道男子從業員三百名に對し百米疾走、二千米走、走幅跳、手榴彈投、運搬（五十米）懸垂屈臂を行ひ近く檢定の結果を纏め厚生省の認定を受けることになつた

戰時金屬非常增産強調週間 全國的に展開

【東京電話】大東亞戰完遂に絶對必要な重要金屬の增産を確保するとともに恒久的增産體制の基礎を確立するため企畫院、商工、厚生兩省、産報會、鑛山統制會および大日本産業報國會では一日から二ケ月間を『戰時金屬非常增産強調期間』と定め商工大臣の指定する指定鑛山において全國的に金屬大增産運動を展開することとなつたが、東條首相もその陣頭に立ち第一日の一日午前七時廿分から十分間AKのマイクを通じ『金屬增産について』と題して放送を行ひ全國の鑛山戰士に呼びかけ戰時下金屬の重要性を力説する

本期間中は指定鑛山に對しては增産に必要な勞務、生産資材、生活必需品を優先的に確保せしめるとともに作業能率の增進、勞務者異動の防止をはかるため賃金に特例を設ける外特別賞與手當の支給をも認める方針であり、また優良鑛山および優良從業員に對しては十分な表彰も行ふことになつてゐる

闇貯金は如何？ 主婦達が貯蓄座談會

◇……おいた女中も歸し主婦がおさんどん働きをして家庭生活をりつめましても殿方が料理屋で水の如く使はれたのでは九億貯は空念佛ですね

◇……蒸暑くて息苦しい屋根裏の空氣をゆら〳〵搖ぶつて家計を司る主婦達が貯蓄增強は家庭生活の刷新からと家庭生活の經濟を熱心に追及する

◇……『九億貯蓄強調運動最終を前に廿九日午後三時から京城半島ホテルで催された『家庭生活刷新座談會』は總督府各局長を圍んで五時まで續けられた

◇……貯蓄は主人にかくしてせねばならないものでせうか

◇……闇の貯金ですね、そりや二人の信頼の程度によります

◇……家計は出來るだけ切りつめることが一番必要だと存じます、これは戰時ばかりのことではないと思ひますの、洗張にしましても自分ですることです

◇……半島人側では國債が償るか、貯蓄しても果して返へるかと不安がつてをられる方もあるやうですが何とか解決法はありませんでせうか

ジャバとの電報七月一日取扱開始

【東京電話】わが國とジャバとの間に七月一日から和文電報取扱ひが開始されることとなつた、歐文はローマ字で書いた日本語に限られ料金はジャバ宛一通につき和文は本文五字まで三円、以上五字增毎に一円、歐文は三語まで三円六十錢、以上一語增毎に一円二十錢

野邊山滑空訓練所 學徒の奉仕で整地

【東京電話】文部省では今年から國民學校には模型航空機を、男子中等學校には滑空訓練を正科に取入れて大空に羽搏く青少年學徒の錬成に乘出してをり、全國男子中等學校中すでに滑空訓練を實施してゐるものは三分の一で、殘り三分の二も目下施設整備を急いでゐるがさきに文部省直轄滑空訓練所として長野縣南佐久郡野邊山高原に建設をいそいでゐた野邊山訓練所もこのほど二百名を收容する宿舍および本部格納庫などの建築が竣工し同高原一帶五十萬坪の敷地の整地作業が七月初旬より學徒の勤勞奉仕によつて開始されることゝなつた

中國青年の鍛錬道場 北京郊外に建設

貸家千五百戸アリ 京畿

平北製の落下傘で米本土攻略 平北

二百餘里の長流を七つの湖水に斷ち切る鴨緑江水電の世界一大工事はいふも更、この躍動は更に六百萬トンを吞吐する大多獅島港の建設となり、新義州、楊州、多獅島を一環とする六千四百萬坪の膨大な都市計畫は、北鮮の一木一草がみなことごとく建設に息吹く戰だが、餘り大きな話はひかへ目にして、こゝに金鵄輝く一の作譜（山まゆ）の話がある――

明治四十三年にその歴史を發したゐる平北の柞蠶は長い間微々として語るべきものがなかつたそれが大東亞戰の勃發によつて當局は纖維資源の重要性から〇〇に着目、十六年度から廿年度までの五ケ年計畫でこの改良

增産に乘り出した義州、龜城、雲山、熙川、碧潼、寧邊、朔州、昌城の八ケ郡を飼養區域と定め、こゝの山野から八億四十六萬粒の山繭が採れ、三百萬円の收手（絹糸）が生れだす、ナラ、カシハ、クヌギなどの野や山に茂る雜木が纖維資源の糧となり今まで美林を荒してゐた一害虫が纖維界の寵兒となり、然もその吐き出す糸は絶好のパラシュートとなるといふからこれが無敵の皇軍に使はれやがてアメリカやイギリスの空にパラ〳〵と天降る日も近いといふものだ、平北の自慢は少し桁が大きい

筏師が建設の鼻唄 平南

大同百里は水棹がたより

ホーイウラウラトロリトトン"花の平壤へ吹で行くヨーン"碧瑠璃ほとばしる大同江の流れに棹さす筏師が、意氣と度胸でうたふ建設の鼻唄、大同江の水量が增して來ると丸に（エ）の字の旗印も鮮に、鴨緑百里の清流に乘つて下り始める筏である

やはらかに枝さし垂れた江岸の柳並木、江面に浮ぶ緑に染つた牡丹台の影に乘つて浪のまにまに流れ來る筏風景は、繪であり詩でもある

この名物筏は寧遠郡新城面東部の海拔二千米といふ高峰毛谷嶺から切り出されたトーヒ（モミの木）が

力をつけ筏に力をつけてゐる、一時に堰堤を切つてどつと流れる決河の勢ひの水に筏を押流す仕掛だ岩に碎ける飛沫を浴び、怒濤の如き奔流に棹をさし、巧に乘切る筏師の鮮かな離れ業

エー棹も手放し、ごろりとまゝよ

早瀬は飛沫にぬれて、ホーイいとしあの娘夢に見るヨーン

と崖の伊達筏師は殆ど和歌山縣から遙々と來た者ばかり、筏師すとタンマリと懷をふくらませて歸つて行くといふ

今年は水量も多く流筏も順調に運搬されるのだ、途中に五箇所の

同面營興里の驛役所で筏に編まれて流されるのだ

エー山は落葉松三百メて

京畿

最後はお膝元の京城府の建設目標"住宅難解消"の朗報――

京城府では『良食は木を擇ぶ』況んや子孫のためには』ナンテ素晴しいスローガンを掲げてさる十日から府内上道、漢南、金湖、新村各町府有地の住宅地賣出しを始めた

最近府内都市計畫課には連日"地主志願者"が殺到の盛況だが四ケ所のいはゆる理想的住宅地三十七萬坪がハケるに及んで千五百萬円が轉げ込む仕掛けになつてゐる、道路下水、水道、公園等の文化施設が土木課の手で施行されると、住宅の方は第二手のもの、『朝鮮住宅營團』で着々と設計が捗つてゐる

六月の太陽を緑の屋根にうけて今春太方町百戸、上道町二百五十戸、道林町四百戸が完成をみんとしてゐる、甲乙丙の各種に分れて家賃は十七円から三十九円程度、金湖町方面は漢江を一望のもとにをさめ閑寂な點住宅街として理想的といへる

七月には早くも引越しが始まる、何をソ、いゝ朝だねツ……と祝上げるも凄くはない、京城府の住宅難解消の朗報に府民は手を拍して

日本一の住宅難都の都京城にこんど一度に千五百戸の文化住宅が出現する、成る程これなら百萬府民の涼み台の話題をかつ攫ふに足る文字通り京城府の『建設腕くらべ』

はないものか……『家のない都』やされたやうなヒヤリとした話題がひらきに氷柱でドカンと頭をどうな當地に

【寫眞＝大同江の筏流し】

一（上）建築中の營團住宅（下）作繭の共販狀況

竹田宮恒子女王初の御參内

【東京電話】去る五月五日めでたく御誕生あそばされた竹田宮第一女子恒子女王殿下には二十九日午前九時廿五分竹田御用取扱、御抱き申上げて高輪南町の御殿御出門、二重橋から晴れの御參内をあそばされ午前十時北白川宮大妃殿下御參列宮家職員など參列、賢所、皇靈殿、神殿などに御參拜、宮中三殿に謁せられる御儀を終へさせられた、終つて女王殿下には御輿にて天皇皇后兩陛下に初の御對面をあそばされて宮中を退下御歸邸あらせられた

京城版

起て"海國日本男子"

『海の記念日』の周知事項を徹底

來る七月二十日は第二回海の記念日だ、時局下特に海事思想の普及、海洋精神の昂揚を圖るため道内では當日各戸に國旗掲揚、會社、商店の窓飾は努めて海に關聯するものを行つて周知徹底化に努める、なほ海の記念日を最も有意義に送るため道聯盟では一段と海の認識を深めるやう各府郡聯盟を通じ次の如き周知事項を愛國班に徹底させる

我國は海に圍まれた國でありますから、日常の生活必需品や生産擴充に必要な品物を始めとしその他色々な品物を外國と取引するには總て海運によらねばなりません、國を守るにも海を守らねばならず、現に大東亞戰爭は海を越へて大戰果が繰り廣げられてをります、從つて我國にとつて海運は非常に大事な事柄であり、我々國民は海をよく認識し、海に親しむことが非常に大切でありまして昨年から特に『海の記念日』が制定せられ海事思想の普及、海洋精神の昂揚に關する各種の行事をなすこととなりましたことは誠に意義あることと存じます、本年の『海の記念日』も間近く迫りました全各愛國班に於かれまして は全員擧つて海に關する認識を昂めらるゝやうにして下さい

忌明献金を本社へ寄託

元町二丁目二二村上正之氏は亡父正雄氏の忌明に當り陸海軍に各三十円づつを献金すべく廿九日本社に寄託した

花街の新體制に起ち上る女性群

京城府の『婦人講習會』開幕

容の裡をアテにして媚を賣る式のいはゆる"水商賣"型では花街の新體制は成就至難である、最近は時局報國で天晴れ女振りをあげてゐるもの、その半面には長期戰態勢を亂す不埒者も依然跡を絶たない、料理屋、置屋、貸座敷、カフエー、飲食店等の女子從業員から"依存心"を驅逐し銃後の日本女性として起ち上らせるための運動が京城府の『婦人講習會』となつてあらはれた

廿九日から七月八日まで十日間毎日府内各方面で嚴正な汗の修錬が積まれるが、その第一回が廿九日午前十時から旭町旭講堂で三百名の本券の姐さん連が生徒で開講された

『ちよいと、旦那……』と廊をたたく稼業を改めさせる役の稻垣總力課長や各講師も固に嵌しての緊張ぶり、定弥國民儀禮につゞいで府内講師の『大東亞戰爭と皇國婦人の使命』と題する講話があり、平易な口調で『人生に結論なし』と説けば甲斐々々しい白エプロンを感激の涙で濕す島田さん、午後一時から『國民歌』と『厚生體操』の時間に本町中内講師の指揮オルガンの伴奏で『子守唄』が美しいメロディを奏でる、『夜の世界』を隔絶した別の天地がそこにはある、さア體操の時間だ――強烈な陽光が肉體を閃く激める、職場に整列した一群の女性は全く皇國婦人に成り切つてピンと張つた腕もとも頼もしい

『いゝですかハイツ、一、二、三……』

漢銀支店員の健兵運動

室内ばかりに閉ぢ籠もる銀行員にも錬成の機會を與へよう……といふので鍾路四丁目漢城銀行東大門支店では支店長柳川又春氏が音頭取りで大東亞戰以來毎月第一、二三土曜の午後男子職員全部を歴化町普成中學校庭に引率して軍事教練をうけさせ、また毎朝出勤時間卅分を繰上げて同様行員の木銃體操を指導、大いに健兵運動のために効果のある實踐振りを示してゐるが、この感心な事實を東大門署

"勝つてくるぞと"の朗かな合唱につれて手足を充分に天地に躍動させる、どの顏も溌れてゐる、汗と涙だ、感じ易い彼女等はそれほどにも嬉しいのだ、午後三時全課目を終つたが講習會成功の感謝を大宮券番社長は次の如く語つた

『いやもう大成功でしたよ、府當局に感謝します、純眞なるものへの復歸がどんな効果を呼覺すかを今日ほどはつきり見たことはありません、米英の思想謀略を反映した花柳界婦人の"物に縋る心"は完全に一掃をみた心身共に清められて明日への建設戰へ備へる心構へが早くも芽生へました、この種の催しに心から感謝致します』

正確な國語を使へ

渼洞國民學校で奬勵

第二國民の育成には先づ醇化された國語を敎えることが肝要であると渼洞國民學校では寺田校長が音頭を取つて同校生二千餘名に綺麗な言葉の普及に乘り出してゐる、これに先立ち同校では三年前から常會語の醇化を圖るため職員當時間には必ず各擔任の先生を中心に懇談會を開き食物の名稱から正確な發音を吹き込んできたが、偶々半島に徴兵制が發布されるや今こそ半島の兒童たちも正確な國語を話さねばならぬと國語の根本的な理念を説いて普及徹に指導をかけることとなつた

つまり米英の言語に對立するやうな國語でなく御勅勒に記されてある本當の國語（原語）を覺えなければならないのである、例へば『お父さんが御飯を食べてゐます』は根本的に間違つた國語である、"御"といふ文字が附いてある以上は必ず『お父さんが御飯を頂いてゐらつしやいます』と云はねばならない、斯うして内鮮を超越して國語を醇化させ、東亞の指導者たる第二國民の敎育普及に涙ぐましい努力を重ねてゐる

名物の大廣間

街の慰問袋

『こいつばかりは京城一でさア…』と町内の誇り、南大門三、四丁目、南米倉町々會事務所は三ケ年の歳月を一擧に決して廿八日新築落成式が行はれました、建坪五十坪に地下室、工費五萬円を要した都筑町総代自慢のもの、階上五十疊敷は"松、竹、梅"の三部屋に分れ二段の集會用に『どうぞ御利用下さい』です、"松の間"には名物三間床がデンと据つて日本趣味を數へてゐるといつた譯です【寫眞は名物床の間】

員が知り廿九日同署員から上司に報告された

一列縦隊で登校

徳壽國民校兒童の歩行訓練

銃後に育つ小國民に正しい禮儀作法を敎へなければならぬ――と徳壽國民學校では尾野校長の音頭取りで兒童達の登校や下校の際には區域別に上級生を先頭に一列縦隊を編成、一糸亂れぬ歩行訓練を行つてゐるが、これは歩行の軌範となる都會では交通の緩和となるとともに事故を未前に防止することにもなり父兄達を喜ばせてゐる

献金の花束

東大門署へ　東大門署廿九日取扱ひの國防献金 ▲拾円並木町九山ロギンさん▲拾円無名氏の拾得金から

城東署へ　廿九日城東署を通じての國防献金 ▲十円無名氏▲五十円城東用達業組合

これぞ警察官の鑑

愛妻の死も顧みず職責を完遂

重態の妻に職務の重大を敎へて遂にその勤務中愛妻を不歸の客とした――殉職警官が死後もなほ死を恐して職務に献身してゐた白頭の熱くなる話……東大門署外勤巡査坪川忠嗣氏(二九)は寶典提町六〇坪川忠嗣氏(二九)は寶典町で國の強い半島人警察官として署内の人望をあつめてゐたが、約二ケ月ほど前から夫人榮子さん(二〇)が病重のまゝで寢臥にかゝり病勢は次第に重くなつて廿七日朝からは全く昏睡状態に陷つた

同巡査は流石に胸のつまるものがあつたが大東亞戰下の警察官には一日として職務を疎かにしてはならないことを思ひ出し、病床の愛妻に最後の別れを告げて自分は重い職務のために平生と變らなく出勤した、かくて廿七日午前二時榮子夫人は夫と言葉を交す暇もなく消えるやうに死んで行つたが、夫人の死によつて始めてこれを知つた署員達は今さら坪川巡査の強い責任感を讃美し、稻田署長は『警察官として立派な行爲だ』と激賞すると共にその後の家庭についても一肌脱ぐことゝなつた

尚同巡査には幼い一男二女がある

府尹、郡守會議

けふ署長會議も開く

高知事着任以來初の臨時府尹郡守會議はけふ午前八時半から道會議室に招集、まづ總督の訓示を傳達するとともに今後の方針を闡明各府尹郡守、各警察署長から管内状況報告を聽取する

山に海に集團訓練

兒童の自力鍛錬を目指す　元町國民學校

新しい亞細亞建設を目ざす大きい目標のもとに、聖戰完遂に邁進しつゝあるわれら日本國民にとつて安逸を求める觀念は絶對に排撃さるべきである、老も若きもすべての人々が唯一筋に聖戰遂行を期して働き、勵み、鍛錬して總力を挙げてお國のため滅私御奉公を捧げることが今日の急務である、わけても次代を擔ふ小國民の指導に於ては一層この精神が必要だといふわけで元町國民學校では平田校長をはじめ職員敎師以下卅三名の職員が一體となり、今年の『暑休』こそは卅二學級一千二百名の第二國民たちの身、心を最も健康に仕上げようと、七月廿一日から八月十九日までの暑休を『夏季兒童鍛錬』と名づけ、山に海に錬成指導を繰展げることになつた、先づ從來の姑息消極的な指導方針から思ひ切つた施策を實現させて兒童たちを溫かい我儘一ぱいの家庭から離れさせて集團訓練と我慢強い協力精神を養ふため第六學年生徒二百名は暑休と同時に安養の林間學校へ一週間の豫定で起かせ自分たちの生活のすべてを自力によつて切盛らせることになつた

即ち朝は六時起床、體操、國旗揭揚▲七時朝食▲八時朝の修禮（宮城遙拜、默禱、皇民誓詞齊唱等）▲八時半から約一時間學習▲九時四十分から一時間水泳登山を行ひ▲正午から一時間午睡▲晝食▲午後は自然の淡谷を利用して設けたプールで輕い水泳をやらせた後、自然の植物觀察をさせる（植物や昆虫の採集等）▲六時夕食▲夜は精神修養の講話や夜の空をめぐる自然界の觀察、唱歌の會等を催して團欒、同九時半から就寢する

これこそは夢が多い少年少女たちにとつて正に理想の世界である、しかも先生達が側についてゐて嚴しく指導をするのだ、また三、四、五學年の生徒たちは交替で安養まで日歸り課課をやらせる、更に四學年以上の上級生の中、特に海邊生活を必要とするものは七月廿八日ごろから仁川の松島へ連れてゆき海水浴や日光浴をやらせてオゾンをたんまりと攝取させ"くろがね"のやうな鐵の體をつくりあげるといふ、これで二學期には亂暴を知らぬ鐵の子として飛躍を飛ばして勉學させ得る錬成時代の國民兒をつくりあげるんだと全職員が張り切つてをり、頼母しき限りである

【寫眞＝安養プールで鍛錬中の元町國民校の兒童たち】

僕らの夏の陣③

十字路

◇……廿九日午後城東署を訪れた一人の中老婦人が大切さうに抱へた貯金箱を係官の前に置くと逃げるやうに立去らうとした、びつくりした係官が追かけて事情を聞くと婦人は默つて箱を指さして國防献金ですといふだけだ

◇……開けてみると一錢銅貨や銀貨で金十錢也が小箱にぎつしり詰つてゐるそこでもう一度献金者の名を尋ねると、その婦人は『献金はお金だけのことで私は名は獻納しません』といつかな明かさない

◇――そこで途方にくれた係官もやむなく無名氏とすることになつたが、困つたことには一體誰にこの貯金箱を贈つたものか…本人を目の前にしてこの無名氏献金には係官も一寸思案に餘つたやうだつた

＝會と催＝

▲朝鮮音樂協會では七月六日午後六時半から京城府民館で支那事變五周年記念演奏會を行ふ（場内整理料十錢）

長男に先立たれて老婆自殺

思信町一八木村政熙さん(五七)は廿七日午後二時頃自宅で洗濯用苛性曹達を多量に嚥下して自殺を圖り附近の人々のため大學病院へ擔ぎこまれたが、同六時死亡した

原因は去る廿一日長男重吉君(三〇)に先立たれて老後を悲觀したもの

『夏季の小兒衛生を聞く會』

旭町敎會婦人會では來る七月一日午後一時から城大附屬醫院小兒科高井俊夫博士を迎へて『夏季の小兒衛生を聞く會』を催し、第二國民の保健問題について眞摯な研究をなすことになつた

時間は毎日午後一時から同四時まで

總力運動の指導者を錬成

道では現地移動訓練を實施、總力運動指導者の資質錬成向上に拍車をかける、道内の總力運動の指導的地位にあるものに對し國體觀念的確に公私生活に對する認識力を昂めて實踐訓練を施すとゝもに殉國思想の精神を涵養、産業經濟ならびに殉國思想の培養に資さうといふもので大いに期待されてゐる

鍾路署の防諜訓練會

鍾路署では防諜指導者の錬成を期して卅日午前八時半から大陸劇場に防諜訓練會を開催、管内の鍾紡、防諜團、鍾路和洋食料理業組合、鍾路署員ら二千餘名が參席のうへ、國民儀禮ののち石川署長の訓示、嬉野外事主任から防諜講話があつて一同を激勵しスパイ映畫"間諜未だ死せず"を觀覽して防諜觀念を昂揚する

文盲退治の講習會

城東隣保館で開催

上往十里町城東隣保館では管内の細民婦女子中十六歳から卅五歳までの無敎育者に對して初等程度の國語、算術、修身等の各學科を敎へるため七月一日から三ケ月間に亙つて七十名を限つて同隣保館樓上に講習會を開催、文盲退治を行ふこととなつた

愛の赤道【139】

竹田敏彦(作)　都竹伸一(繪)

暗に射す影(四)

夕飯は始まつたが、いつもと違つて、徹吉も、妙に默りがちになり、自然、母親も話題を失つて、千鶴子の爲に就職のきまつた嬉しい日の夕餉とは思へない寂しさに閉ざされてゐた。

勿論、千鶴子は、孝こそ匿んでゐるが、御飯の味もしないのである。

やつと、咽喉も通らぬ夕飯が終ると、母親のお治は、いつものやうに、アパートの共同浴場へ出かけて行つた。

徹吉は、千鶴子と二人きりになると、

『ちよつとお坐り……』

と、夕餉の後の片付けをしてゐる千鶴子を、火鉢の前へ呼んだ。

千鶴子は、覺悟して、その前に俯向いた。

『お前、いつから二郎兄さんと、そんなことになつたんだ』

『二郎兄さんと?……』

千鶴子は、驚いて、思はず訊き返した。しかし、徹吉は、

『もう隱さなくてもいゝんだ。今の手紙に、詳しく書いて、二郎兄さんが自身で詫びてきてゐるんだ。ここまでお前を送り屆けた時に、事情を打明けて、手を突いて謝るつもりだつたが、さすがに自分のことだけにいひそびれてしまつたから、卑怯のやうだが手紙で打明けるといつて、さつきの手紙に、ひどく詫びてきてゐる。道理で、あの晩、二郎兄さんは、ゆつくりもせずに、逃げるやうにして歸つたと思つた』

千鶴子は、意外な兄の言葉に、恥かしさも、怖れも忘れて、わが耳を疑ふやうに、怪訝の眼を見はつた。

『僕も二郎兄さんが、そんな人とは思はなかつたが、それで、お前の此頃の様子が、はじめてはつきり合點ができたよ……しかし、問題が問題だから、お母さんへの相談は後にして、先づお前の決心はどうなんだ』

しかし、相手が恭輔でなく、まるで關係もない二郎に變つてゐては決心も答へも、ありやうがなかつた。

『二郎兄さんは、あれからすぐ、伯父さんにも伯母さんにも、また恭輔兄さんにもすつかり打明けて、……』

から、それだけは安心してくれといつてきてゐる。しかし、お前を嫁に入れるとは、何處にも一行も書いてないんだ。わし等にすれば肝腎なことは、何といつても、その問題ぢやないか。これに一言も觸れてないのは、お前を弄んだも同様な結果になると思ふんだ。またお前も、その點をしつかりさせないで、いふまゝに二郎兄さんに從つたと思へないが』

徹吉の言葉は穩かな叱りに滿ちてゐたが、その陰には二郎に對する激しい問責の意圖が燃えてゐた。

しかし、二郎に何の責めがあらう――千鶴子は、答へる言葉よりも先に、何故、二郎が、そんな態度を構へて、この重大な過失を身に受けようとしてゐるのか――この思ひ謎に迷はずにゐられなかつた。

『こんなことは、知らないものだから、僕も母さんも、二郎兄さんの親切には、たゞ心から感謝してゐたが、こんなことゝは夢にも知らなかつた』

押へかねた憤りが、次第と徹吉の語氣に燃えてゐた。

『わしは、場合によつては仕事を休んでも、一度東京へ談判に行かうかと思つてゐる……お前も子供でないんだから、多少の……う言つて立上がると、『おや、ちよつと風呂に行つてくるから』

鴨居にかゝつた手拭を取つた。

ラジオ　三十日

朝 六・三〇（名）『打下す鐵槌』鋤柄謙夫朗讀（音盤）▲九・〇〇『大敵と國民生活』田中義能

晝 〇・三〇吹奏樂『御稜威の旗風』外、日本放送吹奏樂團▲一・〇〇朗讀『南洋の農村にて』海野放送員▲一・三〇『逞しき歩み』（二）石井滿▲二・〇〇お話と錄音『南洋だより』赤沼放送員▲二・三〇（城）『征服の話』（解說）雜賀傚（城）音樂（音盤）▲四・〇〇（城）『國防國家と心身一體の修錬』小坂隆雄

夜 六・〇〇（城）お話『六月の出來事』寺田瑛▲六・三〇（城）水田財務局長に聽く『貯蓄戰に打勝つには』（解說）▲七・五〇（城）朗讀 稻谷耕象▲八・〇〇（城）農村の夕 1、歌謡聯曲『農村のうた』京城放送合唱團、2、錄音『農村點描』（全北錦山郡大場村にて）西川放送員 3、地方朗讀『田植』4、放送劇『縣道』西崎七郎▲九・〇〇（城）放送小說

夕刊 京城日報

獨軍マルサ・マトルー市突入

ソ土關係俄然緊迫
ソ聯駐土外交官家族引揚げ

【リスボン二十八日同盟】ロイター通信アンカラ電によれば、去る二十五日のピノグラドフ駐土大使館附武官轉任官は二十八日モスコーに歸還し、さらに同大使館員および軍事館員の家族も本國へ引揚げた

英軍の本陣地に殺到
最後的決戰を展開
英側發表

【チューリッヒ特電】(廿八日發)ローマに到達したカイロからの報道によれば、マルサ・マトルー市西部近郊において英軍主力と決戰展開中のロメル元帥麾下ドイツ軍主力の一部は既に同市市内に突入市内の英軍本陣地に取りついたと

【ストックホルム特電】(廿八日發)マルサ・マトルー攻撃の獨伊軍主力はイギリス側の觀測によれば、機甲部隊戰車六百台、軍用自動車一萬臺から成る精鋭である

【ストックホルム特電】(廿八日發)カイロ來電、イギリス軍當局は廿八日マルサ・マトルー西部近郊において英、獨兩國主力の間に始めて大衝突戰が展開、右はエジプトの運命を決すべき最後的決戰なる旨次の如く發表した

エジプトの運命を決すべき戰鬪がマルサ・マトルーを中心に遂に展開されるに至つた、イギリス軍主力は今まで敵主力と戰鬪を交へず マルサ・マトルー東西に姿を隱してゐたが、廿七日夜ドイツ軍主力がマルサ・マトルー西部に接近、同地を突破すべく强襲し來つたので、遂に英軍主力も至急出動、敵主力と大決戰を交へ、廿八日終日マルサ・マトルー西部は殷々たる彼我の砲聲と砂塵を捲く戰車戰が展開された

獨軍司令官ロメル將軍ならびに伊軍司令官バスチコ將軍は要衝マルサマトルーに多くの時間を費さずマルサマトルー攻略をトブルク作戰と同樣他の友軍に託し同地南方を迂廻してさらに快速なる進撃をつづけるものと見られる

長驅スエズを衝かん
英軍の反撃今や絶望

【ローマ二十七日同盟】地中海東部の要衝スエズ運河に向つて進撃しつづける獨伊軍の斷然的優勢により パレスチナ・シリヤ・イラン・イラクから軍隊、戰車、飛行機などを補給して敗戰を挽回せんとする英國の努力は今や絶望となつた、卽ち たとへ補給が實現してリビヤ反撃を開始し得るとして 四百五十キロを一氣に進撃した獨伊軍の旺盛な士氣及び此冬中リビヤに集結した尨大な兵器に對抗するには西亞の英軍勢力で十分でなく英西亞軍司令官オヒンレックの『もしトブルクを守り得なかつたならばマルサマトルーも守備し得ないであらう』との觀測は妥當でありかくて英軍が地中海から姿を消すのも遠くはないであらう 獨軍司令部の公表に依れば 獨伊軍は既にマルサマトルー南方に達した 北阿の

英軍のカイロ撤退
エジプト國王要求す

【チューリッヒ特電】(廿八日發)カイロ來電=エジプト首相ナハス・パシヤは廿八日緊急閣僚會議を開催協議を行つたが、會議終了後イギリス軍司令官オーヒン・レックに對しカイロ市が危險となつた場合同市民に同市を無防備都市として宣言すべく要求し同時に同市を無防備都市として宣言すべく諸般の準備を考究中といはれ、イギリス側がこれに對して如何なる處置に出るかは極めて注目されてゐる

【ベルリン二十八日同盟】バーズラー・ナハリヒテン紙ブダペスト電によれば、エジプト國王ファルーク一世およびナハス首相は駐エジプト英軍司令官ストーンに對し獨伊軍がこの上前進した場合英軍はカイロ市より撤退するやう要求した【寫眞=ファルーク一世】

埃及軍、動員を拒絶

【ベルン二十八日同盟】エジプト領内に怒濤の進撃を續けるロメル軍を阻止すべく英軍當局はエジプト政府に對しエジプト軍の動員を要求したが、ナハス・パシヤ首相はこれを拒絶した、右はエジプトにおける反英的空氣を物語る一端として極めて注目されるが、ジュネーブの有力紙ラ・スイス紙は右に關し次の如く論じてゐる

エジプト當局は英軍を救援するに當つては戰爭と全然利害關係を持たないこのエジプト民衆を考慮に入れねばならない、もしエジプトが英軍を全面的に支持したならばエジプト民衆が蜂起することは必至であらう

またバーズラーナハリヒテン紙も英軍の弱體化を左の如く指摘してゐる

英軍がさらに慘敗を喫した場合エジプトが現在これまでの親英的政策を繼續するや否やは疑問である英軍の相次ぐ慘敗はエジプト民衆一般を失望せしめてゐるのみならず東部地中海における英海軍の弱體化はエジプトに對する小麥の補給を危殆に瀕せしめてゐる

伊軍戰況發表

【ローマ二十八日同盟】伊軍司令部二十八日發表
▲北阿戰線
一、マルサ・マトルーに向け進撃中の獨伊軍は昨二十七日同地方三十キロの地點において海岸線に到達し俘虜數百を得たほか裝甲車數十台を鹵獲し英軍陣地多數を覆滅した
▲地中海戰線
一、伊空軍機は東部地中海において五千トン級商船一隻に魚雷を命中せしめた

北阿の英敗將 リ將軍罷免說

【ベルリン廿八日同盟】デーエヌベー通信が入手せるロンドン情報によれば、英第八軍司令官リッチー將軍がリビヤ敗戰の責任を問はれ罷免されたとの報道が南阿のヨハネスブルグから流布されてをり英官邊筋では右に關し全然言及を避けてゐるが、一部ではリッチーの罷免は確定的であると見てゐる

伊軍兩大將 名譽の戰死

【ローマ廿八日同盟】伊軍司令部は、伊軍師團長リットリオ・バルダサリレおよびギド・ピアセンツア兩大將が去る廿六日エジプト方面の戰鬪において名譽の戰死を遂げた旨發表した

英機ブレーメンを空襲

【リスボン廿八日同盟】ロンドン來電によれば、イギリス空軍編隊が廿七日夜ドイツ北西部に飛びブレーメンを空襲した旨廿八日發表した

米、愈よ窮す
小型船一千隻を徴用

【リスボン二十八日同盟】ロイター通信ワシントン電によれば、米近海における樞軸國潛水艦の脅威に備へるため米海軍省では潛水艦監視に動員すべき小型船舶およびその乘組員の資格條件を緩和し、これによつて從來以上に多數の小型船舶を潛水艦監視に振り向けることゝなり、このため從來徴用されてゐた一千二百隻のほかにさらに一千隻以上の近海用小型船が徴用されることゝなつた、しかしてこれら新徴用船は可及的速かにラジオ、兵器その他の驅潛設備を施し任務につかしむる筈である

中樞院會議 けふ本府第一會議室に開く

けふ第廿三回中樞院會議開く

半島統治の完璧へ
蹶起協力を切望
參議は地方の木鐸、先達

第廿三回定例中樞院會議は廿九日午前九時から總督府第一會議室に開かれた、小磯總督、田中總監(議長)をはじめ李家參議副議長、伊東致昊、韓相龍、朴忠重陽(缺席)顧問以下中樞院參議六十五名のほか總督府各部長、官房各課長、高橋朝鮮軍參謀長、渡田總力聯盟事務局總長等出席、定刻田中總監新議長として議長椅子に着席して開會、國民儀禮ののち商井地方課長より新選參議の紹介があり、次いで小磯總督着席のまゝ訓示を行つた、卽ち『各位が地方で話をされてゐて"それは先生の御本心ですか"と問はれるのに對し"いや總督が話せといつたから話すのだ"といふやうなことでは困る、常に總督府と一心同體となつて言動して貰ひたい、その爲には國體本義の透徹による精神統一が必要だ、日本書紀によれば天孫降臨より神武御東遷まで百七十九萬二千四百七十餘年を閲してゐる、故に悠久二千六百年ではない、はるかに永い歷史を持つ日本帝國である、南方民族の自決とか東亞聯盟理論の思想的眞意を解せざる者があると聞くが、これは内鮮が同根同祖であるとの國體を知らざる者の言である、韓國併合は異民族の結合ではない、かく觀ずれば内鮮といふ語句そのものが變なものとなつて來る、内鮮は同根である、インドネシヤ民族とは根本的に相違する、各位はこの點を充分考へて迷はず指導されたい、支那に"先憂後樂"の句がある、大衆は事と次第によつては嫌なものである、この故に先の知事會議、司法長官會議の席上においても吏道刷新を力說して來たのである、吏僚に限らず指導の地位にある者は常に明哲鏡の如き神境を持つて頂きたい』と約四十五分間に亘つて諄々と說き特に教育勅語について熱心に說き道義朝鮮の確立を闡明した、次に田中議長より總督訓示を體し中樞院參議として清新潑剌の意氣を以て活動されたい、また施政の事に對しても氣付いた點はどしどし進言しこれを指導されるやう切望する』との挨拶があり茲で參議一同の提案により皇軍への感謝文打電を決議、田中議長の名を以て支那派遣軍總司令官、南方派遣軍最高指揮官、支那方面艦隊司令長官、聯合艦隊司令長官宛に感謝電を發した、高橋參謀長から皇兵制施行に伴ひ皇民錬成の徹底方を要望する演述があり出席各局部長より次の通り主務事項に關する報告として
▲鈴川司政 總力運動、國語普及、婦人啓發、在滿支半島人の赤誠▲水田財務 十七年度豫算、稅制改正、土地賃貸價格の調査、金融統制令、貯蓄奬勵、會社經理統制令、敵產管理▲上瀧殖產 企業許可令、企業整備、今戰爭保險、石炭、金の產出狀況、水產狀況▲山澤農林 增米計畫▲眞崎學務 教育機關の擴充狀況▲林勞務課長(厚生局)軍人援護、學務對策▲鹽田企畫 物資動員計畫▲新貝遞信 國債の消化狀況簡易の狀況電波管制、海事關係▲神谷理事(鐵道局)鐵道建設改良狀況、鐵道警護團▲諏訪專賣 專賣事業の近況
以上を以て午前の日程を了し晝食休憩午後一時再開各參議より『時局下民情に鑑み將來施政上考慮すべき事項如何』との諮問事項に對する答申を行ひ午後四時終了した

總督訓示要旨

不肖こゝに老しき身を以てこの度朝鮮統理の大任を拜せることは誠に恐懼に堪へませぬ、惟ふに我朝鮮半島は皇國日本の强力なる一環として今や大東亞戰爭に直面し、八紘爲宇の皇謨を扶翼し奉るべき重大負荷を有し、半島の人的物的の總力を擧げて聖戰完遂に邁進し、内鮮を中核とする東亞共榮圈に寄與貢獻して以て聖慮に應へ奉るべき秋であります、乃ち本總督は朝内官民總意の精進と相俟つて孝々匪躬の節を致さんことを期してをります

この時に方り茲に中樞院會議を開催し、親しく各位の壯容に接したことは深く欣快とする所であります

一、統治一般の方針

朝鮮統治の大本は一視同仁 天皇陛下の臣民として秋毫の差異あることなく各々その所を得、その生に聊し、齊しく休明の澤を享けしめんことを期すべきは炳として

> 新東亞・築いて渡せ子に孫に

昭詔に昭示せらるゝ所にして、固より一定不動、總督の更迭等によつて些たりとも變改を來すべきものではありませぬ、依つて本總督としては歷代總督により嚮來揭げられたる政綱政策を時勢と民度とに適應して、努力これが充實進展を圖り、特にこれを實踐に移さんことを期しをることは不肖位以り、各位既に御承知の通りであります

然れども時勢の推移變轉は轉近殊に甚だしく、人心の歸趨は民情の變化亦これに伴つて微妙なる動きを見せてをりますが、これ等常に動いてやまざる事象の眞相に至りては、半島同胞の先覺指導者たる各位において最も良く熟知せられる自然これに對處すべき剴切妥當なる見解と識見とを有せらるゝことゝ申すまでもなく、從つて各位は必ず歷代總督と一心同體的境地に立ち、眞情を披瀝し、精根を傾倒して半島大衆の啓蒙指導に精進せられるべきを信じて疑はないのであります

然れども妥當なる見解も適切なる施策も、共に心的統一卽ち國體の本義に徹するときに初めて理解の裡に現實化し得べきものなりと信じますが故に、以下國體の本義に關し本總督の信ずる所を略述することに致します

二、國體の本義

謹で惟るに明治二十三年下賜せられたる教育勅語は、實に我等の遵守すべき國民精神であります、而して皇國日本不動の國是たる八紘爲宇の顯現に關し教育勅語は『斯ノ道ハ之ヲ中外ニ施シテ悖ラス』と昭示せられ、而して『斯ノ道』とは亦勅語に所謂『以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ』なることと申すまでもありませぬ、然も皇運扶翼の顯現は『父母ニ孝ニ』より『一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ』までの約十德目の實踐によつて企及し得べきを諭し給ひ此の如くしてこの『皇運扶翼ノ道』は實にまた教育勅語の精神なることを明示せられたのであります、かつ『皇運扶翼』とは『厥ノ美ヲ濟ス』所以なることまた勅語前段に明かなると同時に『厥ノ美ヲ濟ス』とは『皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ德ヲ樹ツルコト深厚ナリ』と示されたる其の内容本質を究明認識し、且之を體得するときに初めて實現せしめ得るものなりと解すべきであります

翻つて考ふるに、古典日本書紀神武天皇東征の巻に、皇祖瓊々杵尊降臨より神武天皇御即位迄を實に百七十九萬二千四百七十餘年と明記され從つて此の間の歷史中幾多文化の盛衰興亡が繰返されたるべきは想察に難からず、又以て如何に吾國が悠遠であつたかが窺はれます、特に瓊々杵尊が皇祖天照大神より下賜せられたる天壤無窮の神勅並に寶祚の三大神勅が西洋哲學等の總じて追隨を許さざる廣遠宏大な哲理を含蓄せる道義なることを究明知得するときに、粉然として深遠深厚の眞諦を認識することが出來るのであります、斯くして國體の深遠深厚の内容本質を認識するときに、吾吾は眞に億兆一心、一切を擧げて天皇に歸一し奉りつつ天地の存する限り榮え行くべく精進

することと是卽ち國體の本義に徹する所以なることを體得し得るのであります、殊に同書日本書紀の示す所によれば、皇祖天照大神の御弟にまします素戔嗚尊御活躍の根據地が、我朝鮮半島曾尸茂梨にして、半島在來の民族は必ずもなくその末裔であり、從つて内地民族と同根同祖なることを知り近代の韓國併合は是卽ち同種民族の一體的再出發を物語り、自然内鮮人共に皇國々體の本義に徹することを努めねばならぬ所以であると同時に、今更内鮮と稱呼することそれ自體が、寧ろ時代錯誤の感ありといはねばなりませぬ

最近大東亞戰爭の南方進展に伴ひ、東條首相の聲明せる民族獨立の叫びや、又は東亞聯盟首唱者の眞意も知らずして、濫りに同聯盟に傾倒せる一部徒輩の妄想に對し輕々しく動かさるゝ者我半島に絶無なるべきを信じて疑ひませぬが過を未然に防遏せんが爲特に各位の活動を要望して已まぬのであります

三、指導者層の心構

およそ指導者の心構へは宜しく衆の憂に先んじて憂へ、衆の樂に後れて樂むの概あるを要します、又大衆に臨みては所謂民を視ること傷の如くなるべきであります、これ道知事會議、司法官會議において特に嚴く吏道刷新について諭めて置きたる所以でありますが、而も獨り官公吏とはいはず、およそ社會の指導的地位にある者は、切に自ら省み、明哲鏡の如き神境において克く衆懷を誘導し、忠誠なる皇國臣民たらしめんとするの志念がなくてはなりませぬ、本總督は、このことの重責に鑑み、…は大東亞建設の聖戰下…のと確信するのであります、要は半島にあるものへの活教訓でもあります

四、産業經濟

半島に賦存する天惠の資源は極めて豐富でありますのみならず、一般に朝鮮は多くの産業立地的特長を有してをります、これを活用しこれに診處し、以て大東亞廣域經濟圏建設に參加すべきことは、朝鮮における産業經濟施策の眼目であります、農村問題・食糧增産・工鑛業・電力・運輸交通・貿易等につき施設せらるべき幾多の方策は、この觀點より樹立せらるべきであり、現に實現せる所亦一、二にして止りませぬが、更に將來大いに發展するところあるべきを期してをります、若しそれ統制經濟の運營に至つては複雜、要は徹底を期め…

五、結言

中樞院參議各位は各地各方に蹶り木鐸たり先達たるの士であります、何卒本總督に眞意を察し、衷情を諒せられ、大東亞建設下における朝鮮統治の完璧を期するため蹶起協力あらんことを切望して已みませぬ

中樞院は

朝鮮總督の最高諮問機關として從來施政の進展に寄與せられたること多きは深く敬意を表するところでありますが、現下重大變局に對處し、克く民衆を啓導して大旨を誤らしむることなく、國民の意氣を昂揚し、以て國策の遂行に協力せしめんとするに際し最も要請せらるゝものは指導先覺者の蹶起垂範であることを痛感致す次第であります

各位は克く只今の總督閣下の御訓示を體せられ、率先範を示し、一般後進に對する施政方針の理解徹底と之が誘掖指導にこの上共格段の御盡力を致されると共に、實情に卽したる忌憚なき忠言を吝むことなく以て朝鮮統治の完璧を期する上に貢獻せられんことを切望致す次第であります

各位は朝野に信望篤く、民衆の指導的地位に在らるゝ方々でありまして、叙上の見地より致しその責務は極めて大なるものがあるのであります

本會議に

おきましては特に總督閣下より時局下における民情に鑑み將來施政上考慮すべき事項に關し諮問せられてありますから、民情に卽したる適切なる御意見を隔意なく開陳せられ度いのであります、なほ會議開催の時のみに限らず、叙上の趣旨よりして平素においても御遠慮なく御意見等は隨時開陳せらるゝ樣希望致して置きます

以上簡單乍ら一言所懷を述べ御挨拶と致します

田中議長挨拶

本日茲に第二十三回中樞院會議を開催し、一言御挨拶を申述べ、親しく各位より意見を聽取するの機會を得ましたことは私の洵に欣幸とする所であります

私は此度揣らずも政務總監の重任を拜し、中樞院官制の定むる所によりまして議長の職に就くことに相成つたのであります。固より菲才徹驗に乏しい者でありますが至誠以てこの重責を全う致し度いと存じてをります、何卒各位におかれましても宜しく御支援御協力あらんことを御願ひ致す次第であります

朝鮮統治

方針に關しましては只今總督閣下よりの御訓示により充分御諒承のことと存ずるのでありますが、要は大東亞建設の聖戰下朝鮮に負荷…

時の錄音

江西の敵軍は悉くわが猛鋭に捕捉殲滅され、占領地帶には直ちに建設の槌聲高らかだ。
×
華北五年の逞しい成長をみよ ここに大東亞建設への構想と總資をみるであらう。
×
チャーチルに對する英國朝野の攻擊は熾烈化し、議會はお斷りと傍觀してゐる。
×
本山の米國でも敗戰暴露で議員連がイキリ立つ。
×
一千萬の大軍を送れとは物々しいが、米國のどこにそんな陸兵があるのだ。
×
いふことだけは相變らず大きいが、敗つぷりも大きい。
×
半島人子弟の皇民化に北海道の一部隊の献身示範。
×
半島にあるものへの活教訓。

＝人＝

◇山本喜一氏(東棉京城支店長) 木浦へ出張中廿八日歸城
◇淺村順氏(企畫部事務官) 新任挨拶のため本社來訪

累卵のスエズを衝く

黑海にセバストポリスを擊破しつゝある獨伊軍は、一方エジプトの熱砂を蹴立てゝ廿八日遂にマルサ・マトルーに突入更に別動隊は猛進撃を進めて一路カイロに怒濤の進撃をつゞけ遂に沙漠の王エジプト王をして英國に〝エジプトより總撤回せよ〟と最後通牒にも等しい抗議を投げつけさせた、熱砂を捲く獨伊機械化部隊の進擊目標はいはずも知れた世界交通の要衝〝スエズ運河〟にあること火を見るよりも明らかだが、沙漠に謎を秘める〝スエズ運河〟とはどんなところか―【寫眞＝スエズ運河の俯瞰】

西亞を制する鍵
英、欺瞞の條約で獨占

東洋の船が地中海からポートサイドに入ると、波止場の要に、スエズ運河の生みの親レセップスの二十一ヅイトの巨像が、三十四米の臺を踏まへて立つてゐる、我々はそこにきざまれた〝萬國民に大地を開放す〟と書かれてあるのを見るだらう、そして現狀を觀みるとき、デモクラシーの矛盾をこれほどよくわれ〳〵に知らしてくれるものはない英國はこの運河についての條約の中で〝戰時に當つても交戰國軍艦に運河の自由航行を許可す〟と約してゐるが、北にアレキサンドリヤ、南にアデンと英の海洋根據地がその死命を扼してゐる中を、何國の軍艦が擊滅の運命を承知してこの運河を通るものがあらう、殊に

第一次世界

大戰の終結とともに英國はトルコ帝國を押しのけ自らスエズ運河保護者と稱し、一九三八年英埃欺瞞條約によつてはエジプト領をも運河防備の全責任を引受け、更にイタリーのエチオピヤ攻略に際してはインドからの派兵でこゝに近代化された防備軍を增强し、スエズ―カイロ間五十哩の道路を一瞬にアスファルト道路にし日々猛烈な移動演習を行つてゐた

スエズ運河は英本國からインドその他東洋植民地への英帝國ルートの一環だ、そして全ルートを通じ歐洲から陸地によつて攻略し得る唯一の地點である、その政治的意義の大きさはドイツ著述家達が〝エジプトの喪失はたゞ英國の東との交通の終極を意味するばかりでなく、中央及び東アフリカの領土の喪失を伴ふだらう〟と唯へてゐるのを見ても頷ける、地中海はジブラルタルとスエズを英國に握られてゐる以上その制海權を掌握しても

大西洋にも

インド洋にも一歩も出ることは出來なかつた、そのためドイツのやうに大西洋の海に洗はれる他の海岸線を持つてゐるなら兎も角、伊太利の如き全海岸線を地中海に持つてゐる國は生死を左右される問題であつた、今やスエズは獨伊の鐵鎚によつて英國紳士の百年の夢はぎとられ、エジプト、イタリー、ギリシヤ、トルコの地中海を繞る國々はこゝに新しい海運の日を迎へんとしてゐるのだ、今次世界戰爭の鍵は西亞の運命にあるといふのは今ではもう誰でもが常識であり、その西亞の鍵は一にかゝつてこの〝スエズ運河〟にあるとすれば、獨伊の鋭鋒は既に英國の首に匕首を突つけたのと同じであり今次世界大戰の峠は既に見えたともいへるのである

故周防更生園長園葬

惜しき哉、救癩の神
患者六千名、追慕の涙

【寫眞＝故周防正季園長】

【小鹿島にて　春城特派員發】救癩の聖職に半生を捧げ遂に患者の兇手に殪れた故小鹿島更生園長周防正季氏の園葬は廿九日午前十時から悲しみ垂れる小鹿島更生園運動場で總督代理石田厚生局長、武永全南知事、西龜南鮮防協會理事、吉崎總督府衞生課技師をはじめ更生園職員、多數參列、牛島陸軍宗教委員長となり、神村光州神社神官が祭主となつてよりおごそかに執り行はれた

小磯總督弔辭（代讀石田厚生局長）田中武雄癩豫防協會長弔辭（代讀武永知事）をはじめ南前總督からも特に故園長の人徳識見を讚へる弔辭が贈られ（吉岡技師代讀）次いで喪主終つて更生園庶務課長は大谷皇后宮大夫小泉厚相、三橋前警務局長、高楠京城女醫專校長外四十七氏からの弔電を讀み上げ、正士君（京都帝大法科在學中）令孃たちが燒香、引きつゞき石田局長、武永知事、西龜理事等相次いで名賞共に神と仰がれる故周防氏の靈前に參じて恭しく燒香、午前十一時半園葬を終了した

午後三時からは故周防園長の銅像前に患者六千名がひざまづき仰ぎ慕つた故園長の高徳を偲しむ追悼會を營んだ

小鹿島の慈父
人格、識見とも高邁、患者景仰の的
小磯總督の弔辭

故小鹿島更生園長醫學博士周防正季君の靈に捧ぐ、君資性剛毅明敏、犧牲奉公の念に厚く夙に志を醫學に志し明治四十二年以來職を衞生行政に奉じ大正十年三月京畿道衞生課長を命ぜられ昭和八年九月任を現職に承けてより一意癩患者の救療に盡瘁し顯著なる成績を舉げつゝありしに六月二十日不幸一不良患者の兇刃に殪れ壯烈なる殉職を遂ぐ

翠に痛惜哀悼措く能はざる所なり顧るに朝鮮に於ける癩豫防の施設は大正五年本島に於ける朝鮮總督府立療養所の創設に始まり、爾來數次の擴張行はれ更に昭和八年秋官民協力の下に朝鮮癩豫防協會設立せられ本病豫防の根本的施設たる大規模の收容設備を完成して之を國に寄附するの計畫樹立せらるゝや周防園長は本事業の完成を以つて終生の念願とし堅き信念の下に協會理事として三次に亘る五千人增加收容の新營設備一切を擔當し企畫、設計及工事施行の萬に當り克くこれを完成し今や收容人員六千餘名を抱擁する大療養所たるに至れるが其の不屈の功績に至りては既に一般の歎賞するところなり、又該園長は職員並びに患者に接するに恰も嚴父の如く其の人格、識見の高邁と相俟つて小鹿島は而く癩患者の樂園として在園患者景仰の的たりしものなり、長くも皇太后陛下に於かせられては從來更生園に對し有難き御仁慈の思召を賜ることと一再ならざりしが今回の變事を聞召され故園長が生前癩救療に盡したる功績を嘉せられ特に遺族に對し祭粢料を御下賜あらせらる洵に恐懼感激に堪へず英靈以つて瞑すべきなり茲に君の柩を送るに當り深く哀悼の意を表す

昭和十七年六月二十九日
朝鮮總督、正三位、勳一等　小磯國昭

偉業は燦たり
田中癩豫防協會長弔辭

謹みて本會理事故朝鮮總督府癩療養所醫官小鹿島更生園長位勳三等周防正季君の英靈に白す

君は大正十年三月朝鮮總督府道技師兼朝鮮總督府技師として來鮮、京畿道衞生課長と在り半島保健衞生のため貢獻し功績洵に顯著なるものありしが朝鮮に於ける癩豫防事業の極めて緊要なる實情を痛く感じ期する所あり昭和八年小鹿島更生園の未だ慈惠醫院時代自ら進んで同醫院長に就任せられ爾來今日に至る滿九ケ年稍癩患者の療養並に感化教養に獻身的奉仕の誠を致され本務繁劇なるに不拘昭和九年四月本會理事に就任現く官民一致協力の先達にあり斯病救の擴充改善に非常の努力を拂はれ

今日の如きその規模の宏大にして設備の完備せることを眞に理想的なる大療養所の基礎を確立す是れ固より關係當局の援助と半島全官民の深き理解に依る結果と雖も偏へに君の卓越せる識見力量に負ふ所に非ざるなし君は資性剛毅果斷にして明敏、犧牲的奉公の念に厚く昭和八年任に赴くに當り語つて曰く〝癩豫防事業は難事中の難事なり、或は本事業のため一身を捧ぐる結果を招來するやも知れず〟と當時既に今日あるを豫期せらる、その覺悟や壯烈といふべし、今や時局は眞に重大を加へ君の如き經綸に富み實行に秀づる士を求むること頗る切なるものありしに一旦兇漢の毒刃に斃れ英魂去つて復歸らず、寔に哀悼しい哉

勝つためだ頑張れ
あす締切の國債戰　賣切れ僅か六府

九億貯蓄の眞ツ只中に飛び出した國債は〝勝つためだ一枚より二枚へ〟と昨年同期の倍額五百萬円を廿二日から全鮮の郵便局で賣出した、賣出總額の六割四分を受持つ廿三府邑の成績は賣出し二日以後遲々として進まず、あす廿日締切を前にして賣切れ完了組は僅かに六府邑で全體では五割七分三厘といふ不成績である、殊に城津、晋州、釜山の三府は配布高の一割にもみたない、いま一段と國債への協力が要望されてゐる、なほ主要都市別成績左の通り

府邑名	配布高	廿七日迄の消化高	消化割合
京城	一,三六八,八〇〇円	九〇四,七五〇円	六六
仁川	一〇〇,七〇〇	八〇,五〇〇	八〇
開城	五〇,三五〇	五〇,三五〇	一〇〇
清州	四〇,二五〇	一二,一五〇	三一
大田	六〇,〇〇〇	四〇,三五〇	六七
群山	五一,三五〇	二八,四五〇	四六
全州	三六,五〇〇	三六,五〇〇	一〇〇
木浦	五一,八〇〇	五二,〇八〇	四六
光州	六八,〇〇〇	八六,〇〇〇	一二六
大邱	一五四,九五〇	六八,八〇〇	五一
釜山	三〇五,八〇〇	三一,八五〇	一〇
馬山	三三,〇〇〇	二一,八〇〇	六六
晋州	三五,八〇〇	一,〇五〇	三
海州	四〇,五〇〇	四〇,五〇〇	一〇〇
平壤	二二八,一〇〇	一二一,三〇〇	五三
鎭南浦	四〇,〇〇〇	一六,七〇〇	四一
新義州	六〇,〇〇〇	三一,一五〇	五二
春川	一〇,〇〇〇	四一,二〇〇	四一
元山	五二,五〇〇	一一,九五〇	一一
咸興	五八,七〇〇	五八,七〇〇	一〇〇
淸津	二二〇,五五〇	一二三,七〇〇	五六
羅津	一四,七五〇	六,八〇〇	四六
城津	一三,一五〇	一,二〇〇	九
計	三,一五四,六五〇	一,八〇五,七五〇	五七

大空へ挑む夏休み
學生滑空訓練　第一候補は三防

決戰下に挑む大空への關心―一歲ことになり全鮮に亘つて訓練地を物色中であるが第一候補地として咸南三防の丘陵地帶をあげ近く下地調査を行ひその上で訓練要目、日程を發表の豫定であるが朝鮮最初の試みとして多大の期待がかけられてゐる

總進軍のもとに學園の戰時休暇がそれ〴〵の學校報國隊で具體案を練つてゐるが學生滑空訓練も休を利用し綜合滑空訓練に乘出す

新しいビルマの建設に起つ
アジヤ青年聯盟誕生

【ラングーン二十八日同盟】ビルマ學生聯盟（會員約三萬）および青年佛教協會（會員約一萬）は今回合併アジヤ青年聯盟を結成することとなり二十八日ラングーンにおいて創立總會を開催、會長にウー・バージヤン氏を推戴した、同聯盟は新ビルマ建設の熱意に燃える青年層を糾合次の事業を行ふことになつてゐる

一、私立學校の開設
二、公開講演、討論會の開催
三、圖書館の建設
四、社會改良的諸活動
五、日本その他樞軸諸國へ學生代表派遣および他國學生代表招聘
六、聯盟委員を日本に派遣、日本教育會の現狀を視察させる
七、ビルマ各地に支部を設置する

支那から乾燥玉子

【東京電話】乾燥玉子が近く各庭に配給される、農林省では內地產雞卵の補給用として支那から乾燥卵を輸入して業務用ならびに家庭用にどん〳〵配給することとなつた、乾燥玉子は皮を除いた白味と黃味を乾燥し粉末狀態にしたもので長期間充分保存出來るのが特徵で使用するときは大匙一杯を水で溶解すれば一個分の生玉子と同じになり忽ち玉子燒でもオムレツでも出來るわけだ、八月上旬から生玉子と併行して配給される

〝尙武〟の花海
けふ昌慶苑で

戰捷の支那事變記念日を彩つてすく〳〵と伸びた昌慶苑の花菖蒲が一時にぱつと開花した、綠線三尺餘の逞ましい葉並は米英擊滅の劍のやうすつくと蒼空を截り、赤、青、黃、紫の花籠は近づく事變記念日を讚へてか、双手を高らにひろげ、大輪物の八重咲き獅子咲が例年よりも多くなつた、その花海の一隅に老母をいたわり幼兒の手をひく日本の若妻は〝銃後の勇は逞ましく尙武の花が咲きました戰地のあなたに負けぬ樣菖蒲の花心をしつかり胸にがんばります〟と心願りを綴つてゐた【寫眞＝廿九日昌慶苑で寫す】

黑木大佐轉出
後任は松本一郎大佐

今回京城在勤海軍武官府黑木剛一大佐は要職に轉出、後任には松本一郎大佐が補せられた、同大佐は廿九日釜山上陸、鎭海警備府に着任挨拶ののち卅日午後二時京城驛着『あかつき』で着任する

〝北の護りを忘れるな〟
釜山で語る松本大佐

【釜山電話】京城在勤海軍武官府松本一郎大佐は廿九日朝釜山上陸鎭海警備府に立ち寄り卅日入城着任の筈であるが、釜山驛前鐵道ホテルで抱負の一端を次の如く語つた

小磯總督、板垣軍司令官の在滿當時私は滿洲國海軍顧問として海軍の育成訓練に當つてゐたので、孫賢關係その他で御指導を仰いでゐたが今度は同じ朝鮮で御奉公することになつたのも誠に深い御緣だ、日本人は兎角物資ひの傾向が強く南方に甚つた大戰果に浮かれて直ぐ南方へ南方へ憧れ北方の護りを等閑視するやうでは駄目だ、大東亞戰爭完遂上朝鮮は國防的には無論のこと建設上においても最も重要性を帶びて來たから大地をしつかり踏みしめて南方の建設と共に北の護りを一層固めて行くべきで今後半島にも海軍思想の普及を一段と徹底させ陸海軍共に優秀なる第二世の育成に寄與したいと思つてゐる

代用食に乾麵
來月から家庭に配給

白米と麥の混食といふ贅澤過ぎるご飯に馴れ切つて代用食にはテンで手をつけない苦勞知らずの京城府民に京畿道では七月一日から強制的に代用食として一般家庭に乾麵を配給して白米の消費節約に乘り出すことになつた、この乾麵は京畿道糧穀組合から府內の米屋さんへそれ〴〵配給され米屋さんから各家庭へお米の配給數量に應じて乾麵を抱合せ販賣するので結局從來買つてゐたお米の何分の一は嫌でも應でも乾麵で食膳の補をやらなければならんといふわけ、この乾麵配給によつて今まで名だけで實際には徹底してゐなかつた一日、十日、廿日の代用食に配給された乾麵でどの家庭でも〔以下不鮮明〕

兄の名を汚さぬぞ
故李亨洙上等兵の弟志願兵が
感謝文に烈々たる決意

【羅南電話】過ぐる昭和十年五月北支戰線において壯烈鬼神も哭く戰死を遂げた半島志願兵の龜鑑故李亨洙上等兵（豐田と改姓）の母本心さんを迎へて道聯盟宣傳部では戰兵實施發表の感激に沸き返る去月廿一日道會議室で軍國の母に物を聽く會を開き、二人の男子を志願兵に送りその長男を護國の神として捧げた謙虚愛國の烈女の口から迸しる熱烈な一言一句に會衆を感動させ當時新聞紙上に發表多大の感動を與へたがこの程、京城の志願兵訓練所在所の亨洙上等兵の弟亨潤君から宜傳部長宛次の感謝文が寄せられた……【寫眞＝亨潤君】以下原文のまゝ

拜啓、先般母上羅南滯在中は御鄭重なる御慰問並に多額の御香奠を賜りましたことは誠に有難き光榮と存じます、兄亨洙こと去る昭和十四年五月出征致しまして以來どうか一人前の働きをして呉れますやうにと神佛に祈つてゐたやうな次第であつたが辛にして帝國軍人としての本務を盡しましたことは本人も本望であります、私共も亦祖先に對し且は御陛下に對しうする皆々樣に對し申譯が立つと思つてゐるやうな次第でございますこの上は一家一同兄の靈を慰さむると共に益々聖戰の長期建設の國策に副つて銃後國民としての本分を盡し軍籍に加ふる光榮を得た自分は兄の意志を繼ぎ以て軍人の遺族として汚さぬやう致さねばならぬと誓つてをります

六月十四日
京城府外陸軍兵志願者訓練所
第一中隊　豐田亨潤

華北新民會から第一陣
內原訓練所へ

【東京電話】日本精神を體得して大東亞建設工作を活潑に推進するため華北新民會青年指導者九十名は大政翼贊會東亞部の肝煎で內原訓練所に入所することゝなりその第一陣四十五名が二十九日東京に着いた、一行は華北四省から選拔された二十歲乃至三十歲の中國青年でカーキ服に編上靴、戰闘帽、水筒に身を固めきびきびした動作、日本語も相當達者で宮城遙拜、靖國神社、明治神宮參拜後茨城縣內原訓練所に向つた、一行は約一年間農業、武道などみつちり訓練をうける筈である

日に一回は必ず代用食を勵行させることになつてゐる

ジャバ全島で電信爲替事務

【バタビヤ二十八日同盟】ジャバ全島（マヅラを含む）の普通電信、同爲替ならびに和文ローマ字電報の取扱ひが七月一日からバタビヤ中央郵便局以下十二局で開始されることゝなり一般に多大の便宜を與へることになつた、電報料金は次の通り

和文十五字まで三十錢五字增毎に五錢ローマ字十五字まで八十錢〔以下不鮮明〕

埃及第五部隊一擧に闖る法令發布

【リスボン二十八日同盟】カイロ來電によれば、エジプト政府は二十八日〔以下不鮮明〕

無煙炭消費研究所の設立

燃料問題に終止符

輸送力確保、工業擴大を期す

鮮内石炭の需給均衡は無煙炭過剰、有煙炭不足、然も炭種別では劣悪炭は過剰、優良炭の不足が著しいといつた跛行現象によつて消費計畫は澁滞たる狀態を呈しつゝあるので伸びる朝鮮産業の安定ある進行のためには恒久性ある合理的計畫消費への一大轉換が緊急であり かつ膨大な範圍における實行が要請されるに至つて目下各方面ともこれが對策樹立を急いでゐるが、未だ机上プランの域を出ないことによつて種々の問題が發生してゐる

これについて鮮内石炭の二五パーセント以上を消費する大需要鐵道用炭においてこれを解決することが最も妥當であり問題の展開を具體的ならしめるとの見解から轉換を急いでゐた鐵道局は各方面の支持の下に總務算八百萬円をもつて無煙炭消費研究所（假稱）を設立、無煙炭消費を單にピツチ不足等の名で今日の如く死眠させることを避けて、こゝに根本的解決を遂げ全鐵道用炭を總て鮮内自給に轉換併せて鮮内工業用燃料問題にも終止符を打つて安定せしめ、燃料工業の自給關係に鮮内産業を全面的擴大を招來せしめ、鐵道輸送の力自體も擴大發展せしめることになつた

この大構想の下に目下これが陳謝化を急いでゐるが、その實行案はそれが一鐵道用炭としての問題に止まらず朝鮮産業基本にあること、石炭業方面の現況からみて緊急性を持つてゐること、輸送燃料關係における具體性が深いことの諸點から推進せられてゐるために、これまでの例に見た實驗的に經過をもつて行き得ないものであり、またその積極性において大きくこの成果には期待が寄せられこれへの支持力も强大であると豫想されるものである

官民で委員會を設け　内地産織物價格査定

總督府では内地産織物（新規移入品に限る）類の適正價格を公定價格の範圍内で査定するため、近く官報をもつて右査定要綱を告示すると同時に官民よりなる朝鮮織物價格査定委員會（假稱）を設置することになつた

右査定委員會は一部小幅織物、二部廣幅絹織物、交織物、人絹織物、三部廣幅スフ織物、更生系織物、麻織物、四部毛織物（毛紡式更生系織物梳織糸織物を含む）五部紙織物、特殊織物その他をもつて構成される

委員長および副委員長各一名各部に委員約十名宛を置くことになつてゐる、なほ査定開始と同時に指導班を隨時地方へ派遣し、査定價格勵行狀況を調査指導するはず

華北肥料會社　七月中に創立　白石日窒常務談

日窒と北支開發合作の華北肥料會社設立準備促進のため北支へ出張中の日窒常務、京城支社長白石宗城氏は廿八日歸城したが左の如く語る

華北肥料　會社設立に關しては目下日窒側より瀬尾常務、清原事務部長が現地に留つて關係方面と設立準備に當つてゐるが、何分設立地が外國であるからいろいろ手續を必要とするので簡單に行かないが、現地當局が非常に力を入れてゐるのには心強く感じた、大體七月中には創立總會を開く運びとならう

新會社の　資本金は四千萬円で第一回拂込は一千萬円とし日窒、北支開發が折半して各五百萬づゝ負擔する、當初は全額拂込の方針であつたが、資材關係もあるのでさしあたり今年は四分の一拂込とし以後は必要に應じて拂込を徴して行くことにした、自分は一両日中に東上し本社ならびに關係當局と打合せのうへ來月中旬ころさらに北支へ赴く豫定だ

企業再編成へ　朝鮮商議下準備

許可並に整備令の影響調査

經濟總力の發揮と戰時經濟の再編成を狙ひとする企業許可令並に同整備令、戰時下劃期的立法なので これが一般商工業者に與へる影響は少からざるものあるを豫想されるだけでなく、企業許可令の實施は中小企業の整備安定を促進する反面既存企業を獨利化せしめ、從つて企業合同の促進を澁滞化する傾向もあるので

朝鮮商議では近く企業許可令並に同整備令の影響調査を實施すると共に企業合同の實態調査を行ひ半島中小企業の再編成に萬全を期することになつた

十日會有志らが　戰時政經研究會

【東京電話】近衞第二次内閣當時官界新體制案の立案に當つて財界側の代表者として活躍を行つた十日會は、その後經濟界新體制ならびに政府との連絡機關的役割をなしつゝあつたが、最近同會の膝山愛一郎、郷古潔氏などが翼政會入りをなし戰時經濟政策の遂行に大活躍中なので

大東亜經濟圏の確立政策の完璧を期するために十日會と翼政會中堅有志（永山忠則、佐藤洋之助氏等）との間に戰時政治經濟研究會を設置すべく目下具體案を進めてゐる模樣である

開發比島支金庫　七月一日に開業

【マニラ廿八日同盟】南方開發金庫比島支金庫は寺田支金庫長の着任以來少數のスタッフにより開業準備が進められてゐたが、漸く人員の充實その他の準備も整つたので來る七月一日より正式開業することに決定した

同支金庫の事務所は舊香港上海銀行跡に定められ差當り復舊開發資金の貸出、現地銀行に對する金融などを行ふ豫定であるが比島金融界は同金庫の活躍に多大の期待をかけてゐる

鐵鋼増産の鍵は價格に

賣鑛石、生銑の價格操作を研究

生産力擴充計畫において第一義的重要位置を占める鐵鋼増産について、總督府殖産局では全鮮稼行中の二十餘鑛山に對しそれぞれの特異性に應じ業者の自主的創意を徹重しつゝ具體的な増産方針を確立目標達成のため資金、運輸、資材勞務各般の諸障害を豫じめ排除すべき各種の手段が取られつゝあるが

現下の諸諸資材、勞賃、運賃等の騰貴による生産コストの昂騰が最も重要な意義を有するもので、殊に朝鮮鐵山の特異性により各鑛山の間の生産コストに種々の開きが嚴存してゐる點よりして鐵鑛石、生銑の價格問題が増産を左右する最大の鍵となつてゐる

この實情に照し殖産局では賣鑛石及び生銑の適正な價格操作を行ふべく目下研究を進めてゐるが、その方法としては

一、損失補償の手段

二、買鑛價格のプール制による調整

三、銑鐵の内地買上價格の引上げが考へられてゐる、結局買鑛石に對しては損失補償、銑鐵に對しては内地の買上價格の引上げの方法が最も妥當と見られてゐる

ゴム、皮革が俎上に　産業別統制會への加入問題

重要産業團體令による業種別統制會の朝鮮參加は現在鐵鋼、車輛の二部門であるが、目下の輕金屬、油肥、化學工業、ゴム、皮革、倉庫が問題視されてゐる、朝鮮側としてはさきに輕金屬、油肥に對しては原則的には加入の方針を決定してゐるが、ゴム、皮革、倉庫に就ては未だ具體的に考慮されてゐない

しかし倉庫については實際の運營上から加入の必要が認めらずその他に關しては先般東上した井坂商工課長の折衝によつて根本方針の見透しが得られるものと見られる

ベルト、タイヤの割當　内地メーカー側も諒解

朝鮮當局のタイヤ、ベルト等ゴム製品の綿糸を必要とする物動物資は物動の當初計畫が常に變更されるため實質的な生ゴムの割當と綿糸との間に著るしい跛行狀態を惹起し

過去二ケ年の間に綿糸の内地に對する借入量が莫大な數量におよび、内地メーカーにおいて朝鮮向けベルト、タイヤーの製造迄り一部には受註拒否に至らんとする傾向を見せたので

總督府當局では半島工業進展狀態に鑑みベルト、タイヤの割當確保を圖るためこのほどメーカーと綿糸の懇談、朝鮮の實狀を業者に諒解せしめ將來これが調整を圖ることゝし圓滿解決をつけた

木造船　共同で受註、販賣　造船工聯總會で決る

朝鮮造船工業總會聯合會では廿九日午前九時から遞信事業會館に總會を開き、昭和十六年度決算ならびに事業報告、木造船計畫建造に伴ふ定款追加設定の件を附議いづれも原案通り可決した、これにより同聯合會は木造船建造註文の共同引受ならびに組合員建造船腹の共同販賣を行ふことになつた

なほ總會終了後遞信局から各地區造船組合別建造割當の内示を行つたが割當量は一造船所當り平均二隻乃至四隻の模樣である

けふの市況

株式　積極味なく小往來

前場　先行は樂觀されながら仕手に依然積極味なく、新東を筆頭に諸株とも小往來を示した、目先もいづれかの動機がない限り、局面の新展開は望み難い振合ひであつた、寄付きは新東百三十六円丁と二十錢安にはじまり、あと六円五十錢と引締めるところがあつたが、伸力續かず、またまた六円丁と下押し、朝新三十円九十錢、新鐘九十八円五十錢、高周波五十二円二十錢と一、三十錢方の小往來を示した

後場（保合）新規材料待ちに双方見送り人氣强く、朝新卅円六十錢と卅錢安、高周波五十二円廿錢と十錢安のほかは新東百卅六円丁と變らず、新鐘九十八円四十錢と保合ひ商狀を示した、仕手が依然傍觀の態度をとつてゐるので急速な保合ひ破れは至難の形であつた

「實物」變らぬ

月末關係旁々値頃關係よりみてもこの邊さらに買進むには警戒心が伴ふので結局賣らず、買はずで殆ど變らずであつた、今後も押しがない限り活潑な値動きは期待し難いが、これも一般人氣が押目待ちになつてゐるため思つたほどの押しはあるまい、主なる出來値左の如し

漢江水電一九、四▲朝鮮水力六五、〇▲弘中四五、〇▲同新三二、〇▲高周波五一、三▲川崎重工新七〇、五▲日鐵新一七、三

照明彈

清算主力株の動きのみを見ると市場は如何にも保合ひの連續であるが、その底意は依然頑强そのものである▲その原因は無論輝かしい大戰果から、將來に對する樂觀的觀察の根據が明かになつてきたことが、重大な要素をなしてゐることは餘りにも明かであるが、一面通貨の膨脹も見逃し難い▲當限が値頃關係から警戒されながらも平穩納會を告げた▲あれだけの株式を引取らうといふには買方の資力が如何に充實してゐるかゞわかる▲これら株式を引取つた連中は何も思惑的に買つたのではないだけに、これが再び市場に賣けだされる不安はまづないとみてよい▲相場の常道としてその投機化は必然的に大反動を招來するが、それがなく、ジワジワ引締めてゆくところに市況の堅實性がある

東株短期喰合（廿九日）

商品

對抗大棋戰　七段陣對五六段陣

第四回

先番　七段　小野田千代太郎（六目半コミ出シ）

先相先　六段　高川格

持時間各十時間　消費時間（白一・五七分　黒〇・三五分）一分以内切捨

○二十は九…　●二一ろ九1

○二二に九…　●二三は八…

○二四ろ八17　●二五ろ七1

○二六に八…　●二七は七8

○二八ろ十…　●二九い八…

○三十は十一7

互に滿足の形　評解八段　加藤信

◇白二十、二二とツケ引いたのは前回白十の帽子に關聯した手段であり、黒二一、二三も必然である。黒二三のハネで二四とノビるのでは薄くていけないからかくハネ返すことが慣しとなつてゐる。◇白二四、二六の筋も常に行はれる處で、黒二五も、かういふ場合一切つた……

指導將棋　本社特選

第十回

飛車落　名人　木村義雄

初段　平野廣吉

消費時間　△2・44分　▲2・07分　持時間各六時間　指手百二十一手

持駒　△木村氏　飛角桂歩三

△七五飛　▲七七桂 4

△七六歩　▲六一角

△八二玉　▲七三金

△同　桂　▲同　歩成

△同　飛 13　▲七二金 1

△同　玉　▲同　角成

木村名人講評

上手七五飛は攻防兼備だが、大勢は依然不利で挽回は望み薄である。

下手七三金は知つて紛れる。此は隣谷に▲七二金、九二玉、七一……

六月一日抽籤　戰時債券當籤番號表（其ノ七）

（番號表中太字ハ同別、括弧内ハ割等級並金額）

（大藏省・日本勸業銀行發表）

不動産競賣公告

登記公告